

平成26年度

かいづのこども



海津市学校保健会

はじめに

常日頃より海津市学校保健会に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜りまして誠にありがとうございます。当会は健康保健教育の分野において、市内のさまざまな職種の専門家や代表者が集まり、各々の観点から将来を担う大切な宝である子どもたちの育成をサポートすることを目的とし、年間を通じて講習や講演等さまざまな活動をしております。

さて、近年、「未曾有」や「記録的」という文字が頭につく事象が多くなりましたが、子どもたちを取り巻く社会環境も著しい変化をきたしております。スマートフォンなどネットを利用した新しい形のいじめ問題の出現、感染性胃腸炎の流行のほか、世界を見渡すと新型インフルエンザは云うに及ばず、デング熱、さらにはエボラ出血熱などの感染症の流行の恐れ、日本には元々存在しなかった毒グモの常態化など、子どもたちのかかえる健康や安全に関する問題はますます増加するばかりです。また、日本各地で少子化の問題が叫ばれておりますが、海津市においても、とうとう昨年度の母子健康手帳の発行部数が少子化によって181冊となり、数年後には今よりもさらに海津の子どもたちが少なくなるということが予測されております。このような急激に変化する現代の時代を生きる子どもたちに対し、自らの心身の健康を保持増進できる能力や習慣の育成が強く望まれており、学校における健康保健教育の重要性も年々増してきております。当会も多岐にわたる子どもたちの心身の健康問題に対応できるようにいろいろな検討が必要となってきました。

そして、この冊子「かいつのこども」は多くの先生方のご尽力によって発刊されるわけではありますが、子どもたちの健康教育の課題に対する基礎的かつ重要な資料の一つであり、様々な施策や目標の設定において有用な資料として活用できるものです。また、その内容は全国平均との比較も記載されており簡潔でありながら参考とするのに十分な内容となっておりますので、多くの方々に利用され、海津の子どもたちの健康諸問題を解決する一助になることを祈念しております。

最後に、当会は広報活動の一環としてホームページを開設しており、アドレスは、<http://www.kaizu-hokenkai.jp/> であります。この場をお借りして案内をさせていただきます。

平成 26 年 11 月 吉日

海津市学校保健会

会 長 辻 中 正 壮

目 次

I 発育状況

(1) 平成26年度海津市体格の平均	
①小学校	1
②中学校	3
③年令別体格の平均値（海津市・全国）の比較	4
④市と全国との体格の差	5
(2) 肥満度による栄養状態の判定	
①学校別比較グラフ	6
②学年別比較グラフ	8
(3) BMI値による栄養状態の判定	9

II 健康状況

(1) 歯科の状況	
①小学校	10
②中学校	11
③学年別う歯の状況（小・中学校）	13
(2) 視力の状況	
①小学校	14
②中学校	15
③学年別視力の状況（小・中学校）	16
(3) 疾病・異常の状況等（健康診断）	
①小学校	17
②中学校	21

III 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果	25
(2) 中学校運動能力テストの結果	27

I 発育状況

(1)平成26年度海津市体格の平均

①小学校（男子）

(単位:cm)

	年齢	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小
身	6	(25)	(6)	(6)	(5)	(5)	(21)	(11)	(24)	(19)	(8)
		116.5	118.0	113.9	114.8	115.3	116.3	118.1	115.5	117.4	115.6
長	7	(35)	(8)	(8)	(10)	(3)	(28)	(3)	(33)	(22)	(9)
		122.6	122.2	123.2	120.6	122.2	123.5	122.8	122.2	123.5	123.1
身	8	(37)	(3)	(5)	(9)	(7)	(18)	(9)	(22)	(21)	(11)
		126.7	124.3	129.7	128.6	124.5	130.3	130.8	128.9	129.3	128.0
長	9	(29)	(9)	(5)	(10)	(13)	(26)	(9)	(32)	(18)	(8)
		133.7	133.6	132.4	132.6	132.5	133.1	135.8	133.9	133.4	133.4
身	10	(37)	(9)	(13)	(8)	(9)	(23)	(9)	(23)	(36)	(10)
		139.0	138.0	138.2	142.1	137.3	137.2	138.0	142.2	137.2	138.6
長	11	(35)	(7)	(10)	(5)	(7)	(15)	(15)	(29)	(16)	(6)
		144.2	150.3	143.0	150.0	142.3	147.2	145.1	143.8	145.5	142.9

()は測定人数

(単位:kg)

体	6	20.8	21.7	20.0	19.7	20.5	20.7	21.7	21.8	22.2	21.5
	7	23.7	24.8	24.9	22.9	23.0	24.7	24.8	23.9	25.7	24.0
	8	25.3	26.1	28.7	27.4	25.8	28.6	27.9	28.4	28.0	26.9
	9	32.4	37.1	28.0	29.7	29.3	29.1	29.6	30.6	30.4	29.3
	10	34.7	31.2	33.1	35.3	30.5	32.1	31.5	37.4	32.5	37.5
	11	37.9	43.5	37.8	39.4	38.4	41.4	37.3	37.5	40.8	34.7

(単位:cm)

座	6	64.3	65.3	61.8	63.1	63.8	64.1	64.6	64.4	65.5	64.7
	7	67.5	66.4	67.3	67.6	67.7	67.7	66.8	67.5	68.3	68.1
	8	68.8	67.3	70.3	70.1	67.2	71.4	70.3	70.6	71.4	70.2
	9	72.6	72.8	71.4	73.2	71.9	72.1	73.2	72.4	73.4	72.6
	10	75.0	73.8	73.6	77.7	73.4	73.9	73.8	77.8	74.1	74.9
	11	77.5	79.9	75.8	79.4	75.9	78.7	76.8	76.4	78.7	76.7

小学校（女子）

(単位:cm)

	年齢	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小
身長	6	(27)	(12)	(7)	(7)	(9)	(17)	(7)	(25)	(22)	(6)
		115.3	114.8	117.0	116.6	117.6	115.4	115.8	116.3	115.8	115.2
	7	(33)	(6)	(6)	(9)	(5)	(15)	(13)	(31)	(26)	(12)
		122.0	121.7	121.8	122.5	128.3	120.8	119.3	121.1	120.4	119.4
	8	(27)	(9)	(5)	(3)	(9)	(22)	(10)	(24)	(13)	(7)
		127.5	127.6	120.3	125.8	129.0	127.1	124.4	127.8	125.5	126.6
9	(28)	(9)	(11)	(7)	(2)	(17)	(13)	(29)	(26)	(16)	
	132.4	129.7	130.0	128.8	132.8	133.6	133.3	133.3	134.2	132.7	
10	(26)	(9)	(4)	(9)	(6)	(25)	(12)	(40)	(29)	(10)	
	139.4	138.6	141.5	140.5	136.1	139.3	138.6	139.0	139.0	139.1	
11	(32)	(15)	(9)	(7)	(10)	(23)	(12)	(34)	(27)	(8)	
	146.9	144.3	147.9	144.9	147.6	147.7	144.6	146.1	146.1	147.4	

()は測定人数

(単位:kg)

体重	6	19.6	21.5	21.4	21.2	22.3	20.3	20.3	21.1	21.5	21.1
	7	23.5	21.8	23.9	22.9	24.8	22.3	21.7	23.0	23.2	21.8
	8	25.9	24.7	23.0	27.7	26.1	25.1	24.7	27.3	27.5	27.8
	9	28.5	27.6	27.3	28.8	33.7	30.2	32.0	28.3	30.4	29.8
	10	32.9	32.5	34.7	34.2	32.4	33.1	33.0	34.0	33.0	34.0
	11	39.9	34.7	40.0	37.9	39.3	40.6	38.3	37.7	40.7	38.1

(単位:cm)

座高	6	63.9	63.5	64.2	64.9	65.9	63.9	63.0	64.3	64.9	64.1
	7	67.0	67.3	67.3	67.4	69.7	67.2	65.8	66.9	67.3	66.0
	8	69.2	68.9	65.7	70.3	69.6	69.5	66.9	70.2	70.1	69.8
	9	72.1	71.0	69.7	71.4	72.4	71.9	72.0	72.2	73.3	72.5
	10	74.9	74.9	74.6	74.8	73.5	74.4	73.6	75.4	75.3	76.0
	11	79.2	77.9	80.4	79.4	80.0	80.1	78.0	78.6	78.2	78.6

② 中学校

		男 子			女 子		
年齢		12	13	14	12	13	14
身	日 新	(49)	(69)	(70)	(62)	(47)	(62)
		152.6	158.3	163.8	152.3	154.2	157.0
長	平 田	(30)	(48)	(29)	(33)	(37)	(36)
		153.9	159.1	165.5	152.9	154.2	155.2
	南 濃	(41)	(39)	(28)	(42)	(34)	(28)
		152.9	159.2	164.9	152.4	154.5	156.9
	城 南	(48)	(35)	(36)	(39)	(42)	(37)
		152.1	157.3	166.5	151.8	155.4	155.8
体	日 新	42.9	46.6	54.2	44.2	45.6	49.4
	平 田	47.0	46.0	53.7	43.9	46.3	49.0
	南 濃	44.6	48.3	54.2	46.0	46.4	48.5
	城 南	43.3	48.0	55.7	44.3	47.5	51.4
重	日 新	80.9	84.4	87.5	81.9	83.2	85.0
	平 田	82.9	84.7	88.2	83.3	82.9	84.3
	南 濃	81.5	84.3	87.7	82.3	84.2	85.2
	城 南	81.4	84.0	89.0	81.3	84.1	84.2
高	日 新	80.9	84.4	87.5	81.9	83.2	85.0
	平 田	82.9	84.7	88.2	83.3	82.9	84.3
	南 濃	81.5	84.3	87.7	82.3	84.2	85.2
	城 南	81.4	84.0	89.0	81.3	84.1	84.2

()は測定人数

③ 年齢別体格の平均値(海津市・全国)の比較

(全国平均は平成 25年度)

			身長			体重			座高		
			市	全国	差	市	全国	差	市	全国	差
男 子	小学校	6	116.1	116.6	-0.5	21.1	21.3	-0.2	64.2	64.8	-0.6
		7	122.6	122.4	0.2	24.2	23.9	0.3	67.5	67.6	-0.1
		8	128.1	128.2	-0.1	27.3	27.1	0.2	69.8	70.2	-0.4
		9	133.5	133.6	-0.1	30.6	30.4	0.2	72.6	72.6	0.0
		10	138.8	139.0	-0.2	33.6	34.3	-0.7	74.8	75.0	-0.2
		11	145.4	145.0	0.4	38.9	38.3	0.6	77.6	77.6	0.0
	中学校	12	152.8	152.3	0.5	44.1	43.9	0.2	81.5	81.2	0.3
		13	158.5	159.5	-1.0	47.1	48.8	-1.7	84.4	84.8	-0.4
		14	164.9	165.0	-0.1	54.4	54.0	0.4	88.0	88.1	-0.1
女 子	小学校	6	116.0	115.6	0.4	21.0	20.9	0.1	64.3	64.4	-0.1
		7	121.7	121.6	0.1	22.9	23.5	-0.6	67.2	67.3	-0.1
		8	126.2	127.3	-1.1	26.0	26.4	-0.4	69.0	69.9	-0.9
		9	132.1	133.6	-1.5	29.7	30.0	-0.3	71.9	72.8	-0.9
		10	139.1	140.1	-1.0	33.4	34.0	-0.6	74.7	75.8	-1.1
		11	146.3	146.8	-0.5	38.7	39.0	-0.3	79.0	79.3	-0.3
	中学校	12	152.3	151.8	0.5	44.6	43.7	0.9	82.2	82.1	0.1
		13	154.6	154.8	-0.2	46.4	47.1	-0.7	83.6	83.8	-0.2
		14	156.3	156.5	-0.2	49.6	49.9	-0.3	84.7	84.9	-0.2

■ 発育状況の考察 ■

<小学校>

(身長・座高)

・小1女子・小2男女・小6男子は全国平均を上回っているが、他の学年は平均を下回っている。

・座高は男女ともに低い傾向にある。

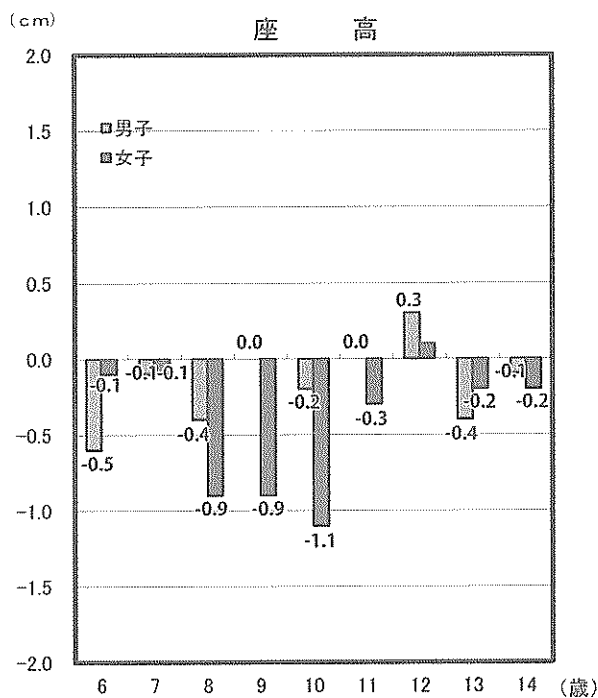
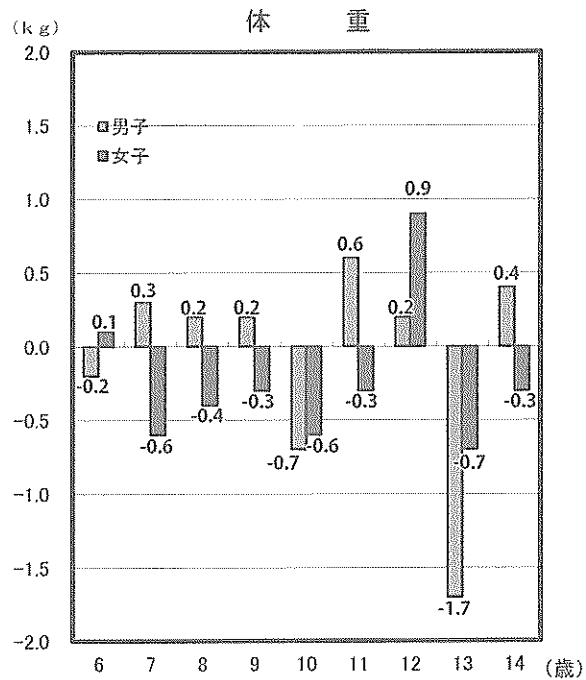
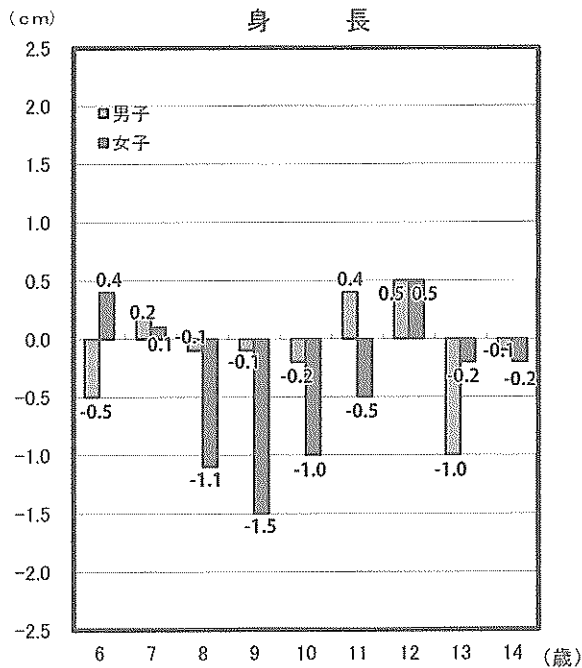
(体重)

<中学校>

・身長について、中1は男女ともに全国平均を上回っているが、中2は男女ともに全国平均より低い傾向にある。

・座高は中1の男女ともに全国平均よりも高いが、それ以外の学年は低い傾向にある。

④市と全国との体格の差



〈注意〉肥満度による体格判断
 栄養不良又は肥満・やせ傾向は、次のような身長別標準体重をもとに肥満度を算出する。

$$\text{肥満度} = \frac{\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}}{\text{身長別標準体重(kg)}} \times 100\%$$

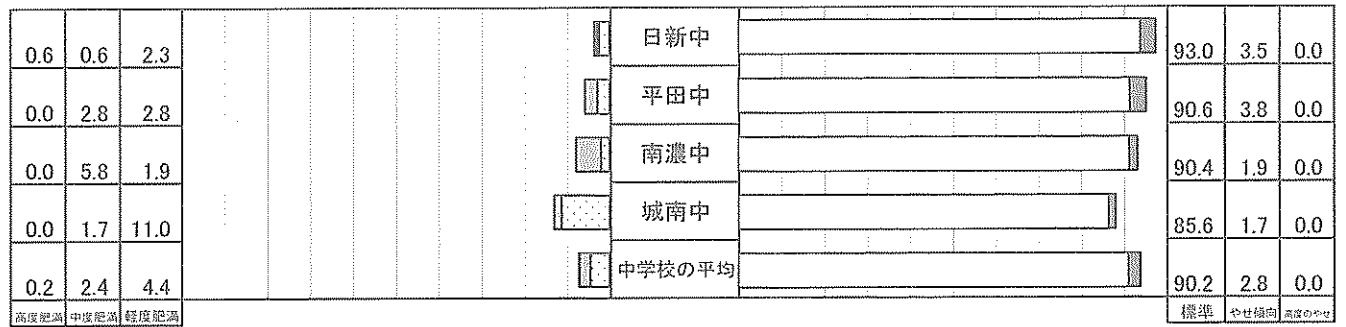
(判定基準)
 +20%以上を肥満傾向、-20%以下をやせ傾向とする。

- ・+20%以上+30%未満は、軽度肥満。
- ・+30%以上+50%未満は、中等度肥満。
- ・+50%以上は、高度肥満。
- ・-20%以下は、やせ傾向。
- ・-30%以下は、高度やせ。

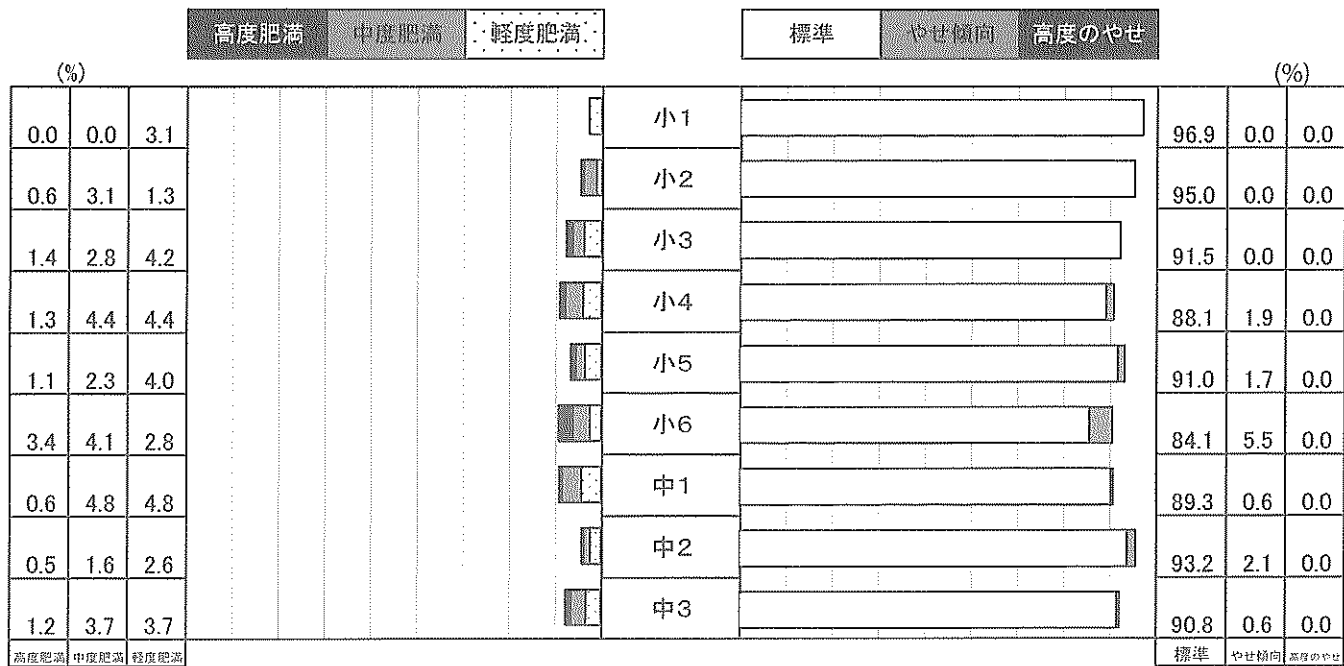
◆全国との比較

- ・小学校は、4・5年男子に中度・高度肥満傾向が若干みられる。
- ・中学校は、男女共にやせ傾向が若干みられる。
- ・小学校は学年が上がるにつれ、肥満児童の割合が若干増加する傾向にあり、中学校では減少傾向にある。

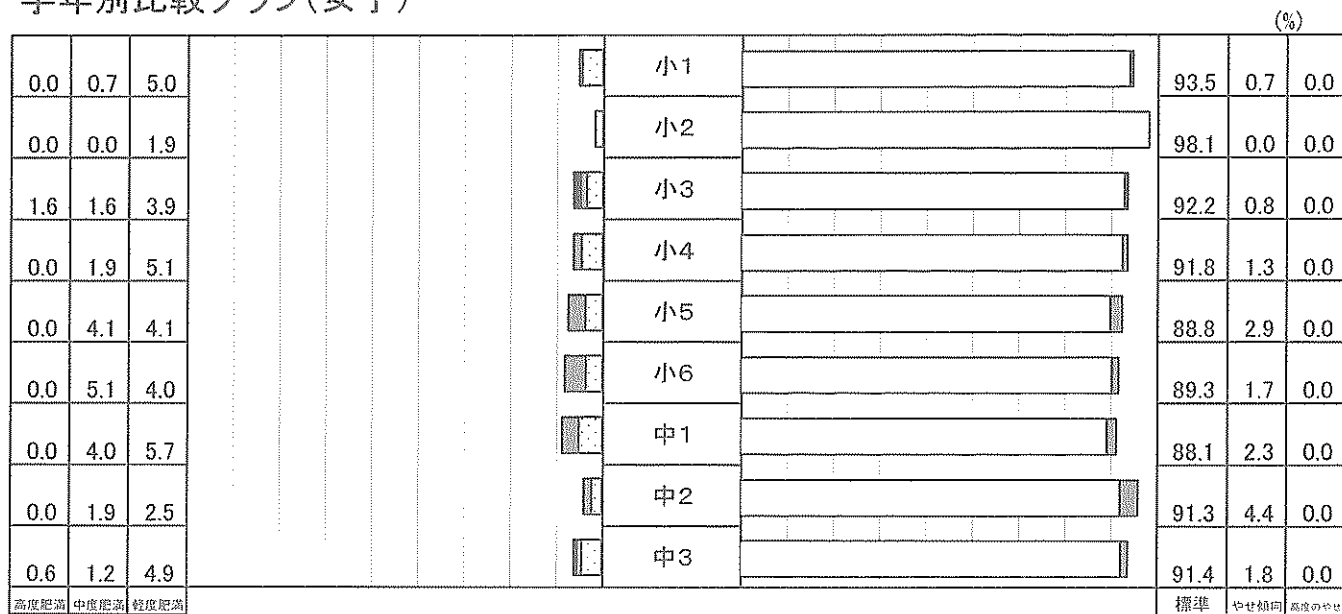
②学校別比較グラフ(女子)



③学年別比較グラフ(男子)



学年別比較グラフ(女子)



(3) BMI値による栄養状態の判定(中学のみ)

学校別比較グラフ(男子)

	BMI値による栄養状態の判定			割合 (%)		
	やせ 18.0未満	標準 18.0~25.0	肥満 25.0以上	やせ	標準	肥満
日新中		38.3	57.4	4.3		
平田中		35.5	61.7	2.8		
南濃中		32.4	65.7	1.9		
城南中		35.3	60.5	4.2		
中学校の平均		35.8	60.7	3.4		

学校別比較グラフ(女子)

	BMI値による栄養状態の判定			割合 (%)		
	やせ 18.0未満	標準 18.0~25.0	肥満 25.0以上	やせ	標準	肥満
日新中		28.7	69.6	1.8		
平田中		34.9	61.3	3.8		
南濃中		32.7	59.6	7.7		
城南中		26.3	69.5	4.2		
中学校の平均		30.3	65.7	4.0		

学年別比較グラフ

男子

学年	BMI値による栄養状態の判定			割合 (%)		
	やせ 18.0未満	標準 18.0~25.0	肥満 25.0以上	やせ	標準	肥満
中1		47.0	48.2	4.8		
中2		38.2	60.7	1.0		
中3		21.5	73.6	4.9		

女子

学年	BMI値による栄養状態の判定			割合 (%)		
	やせ 18.0未満	標準 18.0~25.0	肥満 25.0以上	やせ	標準	肥満
中1		39.2	56.8	4.0		
中2		34.4	63.1	2.5		
中3		16.6	77.9	5.5		

Ⅱ 健康状況

(1) 歯科の状況

① 小学校 (男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	71.2	38.1	59.6	76.6	68.2	53.5	26.8	51.8	54.5	78.8	58.5	55.9
処置完了者率	27.3	14.3	44.7	31.9	31.8	30.2	17.9	25.6	37.9	46.2	30.2	27.8
未処置歯所有者率	43.9	23.8	14.9	44.7	36.4	23.3	8.9	26.2	16.7	32.7	28.3	28.1
歯列・咬合	28.3	14.3	8.5	6.4	18.2	2.3	1.8	2.4	2.3	9.6	10.2	4.3
顎関節	0.5	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
歯垢の状態	7.1	0.0	4.3	0.0	6.8	1.6	0.0	2.4	0.8	0.0	2.9	4.1
歯肉の状態	10.1	0.0	2.1	0.0	11.4	6.2	17.9	0.0	2.3	9.6	5.7	2.6
その他の疾病・異常	27.8	19.0	10.6	21.3	9.1	12.4	3.6	7.3	11.4	5.8	14.3	6.6

(女子)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	74.1	41.7	39.0	61.9	51.2	59.5	14.9	49.7	51.0	52.5	53.0	52.3
処置完了者率	32.8	16.7	17.1	23.8	9.8	33.6	10.4	29.8	35.7	33.9	28.0	28.2
未処置歯所有者率	41.4	25.0	22.0	38.1	41.5	25.9	4.5	19.9	15.4	18.6	25.0	27.2
歯列・咬合	25.3	18.3	17.1	2.4	24.4	5.2	0.0	3.3	6.3	3.4	10.4	4.9
顎関節	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1
歯垢の状態	2.9	0.0	4.9	2.4	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	3.0
歯肉の状態	6.3	0.0	0.0	0.0	9.8	1.7	6.0	0.0	0.0	1.7	2.4	2.0
その他の疾病・異常	23.6	26.7	19.5	42.9	9.8	8.6	3.0	9.9	9.1	11.9	14.8	6.5

②中学校（男子）

（永久歯・乳歯）

（％）

	日新中	平田中	南濃中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	39.2	22.9	74.2	50.4	44.9	43.1
処置完了者率	11.8	14.3	36.6	33.6	22.1	23.6
未処置歯所有者率	27.4	8.6	37.6	16.8	22.9	19.5
歯列・咬合	53.2	1.0	1.1	3.4	20.9	4.7
顎関節	2.2	0.0	0.0	0.0	0.8	0.2
歯垢の状態	42.5	2.9	17.2	14.3	22.9	6.1
歯肉の状態	40.3	2.9	7.5	11.8	19.7	5.6
その他の疾病・異常	21.0	6.7	8.6	2.5	11.3	4.0
処置歯率	33.9	37.5	120.6	72.5	63.6	
未処置歯率	66.1	62.5	64.7	27.5	86.7	

※ 処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

（女子）

（％）

	日新中	平田中	南濃中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	38.9	28.6	75.8	55.9	47.8	46.1
処置完了者率	10.8	22.9	37.4	39.0	25.4	26.3
未処置歯所有者率	28.1	5.7	38.5	16.9	22.5	19.8
歯列・咬合	51.5	1.9	0.0	7.6	20.2	5.4
顎関節	7.2	0.0	0.0	1.7	2.9	0.4
歯垢の状態	26.9	0.0	16.5	6.8	14.1	4.1
歯肉の状態	25.1	0.0	6.6	4.2	11.0	3.6
その他の疾病・異常	19.8	1.9	11.0	7.6	11.2	3.0
処置歯率	25.0	65.0	51.2	75.9	54.6	
未処置歯率	75.0	35.0	36.9	24.1	73.6	

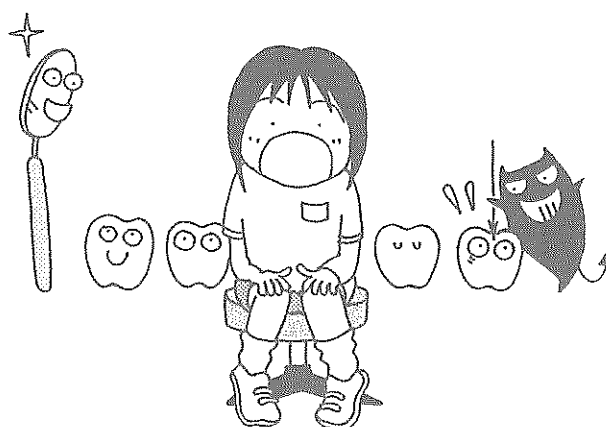
※ 処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

う歯所有者率 = $\frac{\text{う歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	う歯処置歯率 = $\frac{\text{処置歯総数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
処置完了者率 = $\frac{\text{処置完了者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	う歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
未処置歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	口腔の疾病異常 = $\frac{\text{口腔の疾病異常者数}}{\text{検査人数}} \times 100$

・口腔の疾病異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

<う歯の状況による考察等>

- ・う歯所有者率は、市平均で見ると小学校・中学校ともに全国平均より高い。
- ・処置完了者率は、小学校の男子では全国平均に比べて良いという結果である。
- ・歯列・咬合、顎関節などにおいては、小中学校とも学校間の差が大きい。
- ・むし歯のみならず、自分の口腔内の実態を正しく理解させ、早期治療を含めた歯科保健の意識を高め、実践力を身に付けさせたい。



③学年別う歯の状況(小・中学校)

(乳歯・永久歯)

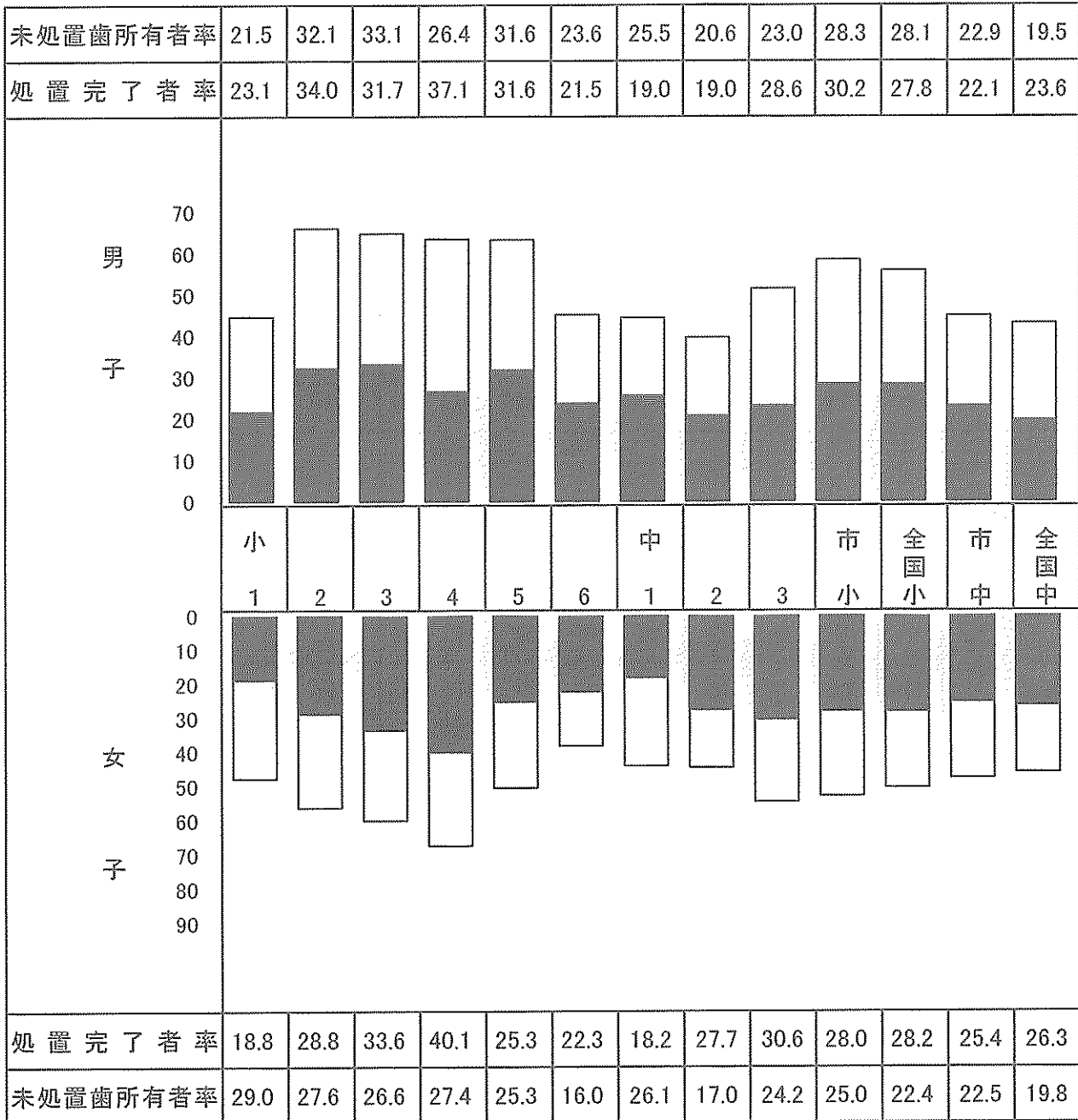
(う歯所有者率)



処置完了者率 (%)



未処置歯所有者率



(2) 視力の状況

① 小学校(男子) (裸眼視力1.0未満)

学校名 項目	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均
											計(人)	%	
	198	42	47	47	44	131	56	163	132	52	912	/	/
0.3未満	21	0	2	2	7	15	7	9	9	3	75	8.2	7.2
0.3以上 0.7未満	17	6	4	3	3	8	6	16	13	3	79	8.7	10.4
0.7以上 1.0未満	24	4	2	7	0	12	4	23	4	2	82	9.0	9.8
コンタクト使用	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.1	/
計	62	10	8	12	10	35	17	49	26	8	237	26.0	27.4
%	31.3	23.8	17	25.5	22.7	26.7	30.4	30.1	19.7	15.4			

(女子)

学校名 項目	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均
											計(人)	%	
	174	60	42	42	41	119	66	182	143	59	928	/	/
0.3未満	19	6	4	3	4	16	10	21	14	6	103	11.1	9.6
0.3以上 0.7未満	24	9	6	6	3	7	7	21	17	4	104	11.2	12.6
0.7以上 1.0未満	20	4	4	7	7	13	9	29	0	4	97	10.5	11.7
コンタクト使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	/
計	63	19	14	16	14	36	26	71	31	14	304	32.8	33.9
%	36.2	31.7	33.3	38.1	34.1	30.3	39.4	39	21.7	23.7			

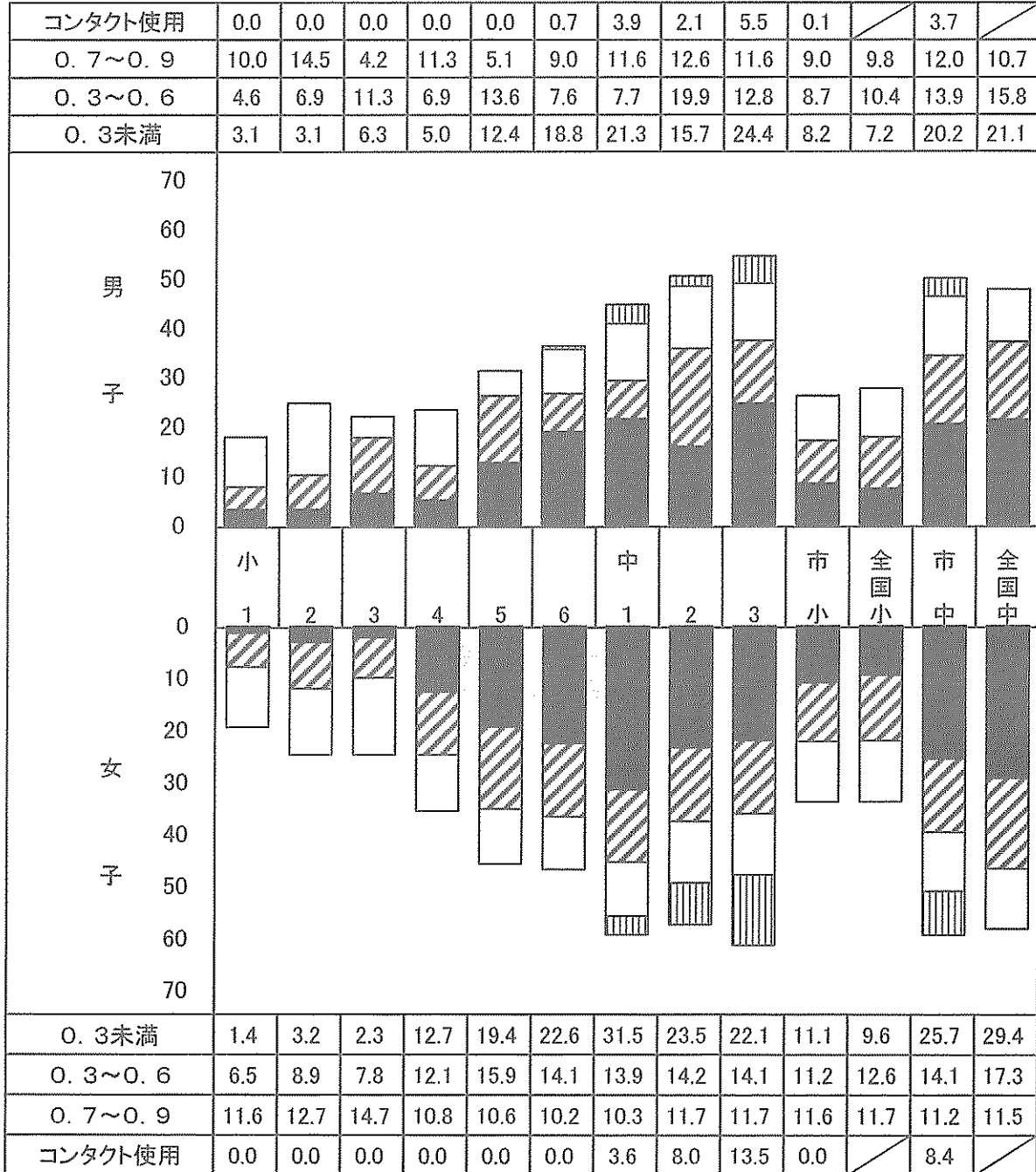
②中学校(男子) (裸眼視力1.0未満)

学校名 項目	日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	市平均		全 国 平 均
					計(人)	%	
	188	107	96	119	510	/	/
0.3未満	33	16	22	32	103	20.2	21.1
0.3以上 0.7未満	24	20	14	13	71	13.9	15.8
0.7以上 1.0未満	26	6	17	12	61	12.0	10.7
コンタクト使用	10	3	1	5	19	3.7	/
計	93	45	54	62	254	49.8	47.6
%	49.5	42.1	56.3	52.1			

(女子)

学校名 項目	日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	市平均		全 国 平 均
					計(人)	%	
	171	107	94	118	490	/	/
0.3未満	45	30	21	30	126	25.7	29.4
0.3以上 0.7未満	20	16	14	19	69	14.1	17.3
0.7以上 1.0未満	19	12	15	9	55	11.2	11.5
コンタクト使用	17	3	7	14	41	8.4	/
計	101	61	57	72	291	59.4	58.2
%	59.1	57.0	60.6	61.0			

③学年別視力の状況(小・中学校)



<視力の状況による考察>

- ・小学校・中学校男女と比べると、全体的に女子の方が1.0未満者が多い。
- ・市の平均をみると、中学女子においては、約6割の生徒が1.0未満ということになる。
- ・男女とも学年が上がるごとに視力低下がみられることから、視力低下の早期発見と専門医への早期受診、継続指導を勧め、家庭・学校でも経過観察を続けることが大切だと考えられる。
- ・学校・家庭と専門医が連携を図り、一人一人(視力1.0未満の児童・生徒)に応じた指導・援助はもちろんのこと、その他の児童・生徒に対しても日常生活の姿勢指導などを通して、視力低下の予防を働きかける必要があると考えられる。

(3) 疾病・異常の状況等(健康診断)

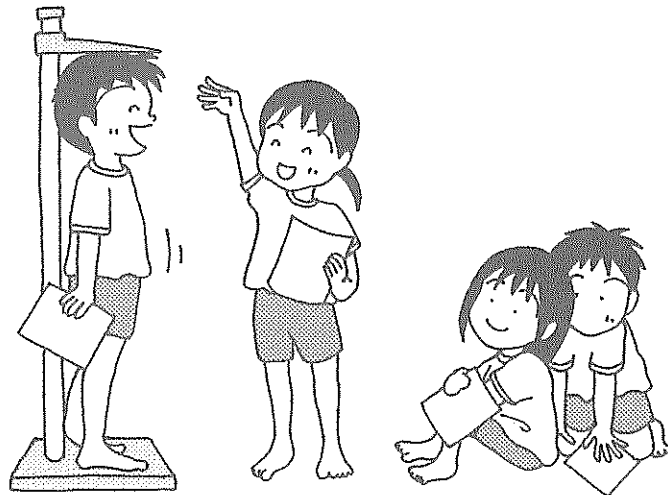
①小学校 (No. 1)

		男 子										計	平 成 26年度 市 平均	平 成 25年度 全国平均	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
疾 病 ・ 異 常 者 数 (人)	検 査 人 員	198	42	47	47	44	131	56	164	132	52	913			
	栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.74)
		肥 満 傾 向	0	0	0	0	0	(3.8) 5	0	0	(5.3) 7	(1.9) 1	13	(1.42)	
	脊 柱 ・ 胸 部 異 常		0	0	0	0	0	0	0	0	(0.8) 1	0	1	(0.11)	(0.36)
	裸 眼 視 力 1.0 未 満		(31.3) 62	(23.8) 10	(17.0) 8	(25.5) 12	(22.7) 10	(26.7) 35	(30.4) 17	(30.1) 49	(19.7) 26	(15.4) 8	237	(25.96)	(27.34)
	難 聴		(0.5) 1	0	0	0	0	(0.8) 1	0	0	0	0	2	(0.22)	(0.46)
	眼 の 疾 病 ・ 異 常		(4.5) 9	(4.8) 2	(6.4) 3	(8.5) 4	(11.4) 5	(4.6) 6	(5.4) 3	(5.5) 9	(4.5) 6	(7.7) 4	51	(5.59)	(5.74)
	耳 鼻 咽 頭	耳 疾 病	(4.5) 9	(9.5) 4	(2.1) 1	(6.4) 3	(18.2) 8	(8.4) 11	(7.1) 4	(4.3) 7	(4.5) 6	(3.8) 2	55	(6.02)	(5.64)
		鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(7.6) 15	(7.1) 3	(14.9) 7	(17.0) 8	(22.7) 10	(12.2) 16	(17.9) 10	(7.3) 12	(4.5) 6	(9.6) 5	92	(10.08)	(14.86)
	皮 膚	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	(9.5) 4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	(0.44)	(1.46)
		アトピー性皮膚炎	(2.0) 4	(9.5) 4	(2.1) 1	(2.1) 1	(4.5) 2	(0.8) 1	(3.6) 2	(0.6) 1	(5.3) 7	(1.9) 1	24	(2.63)	(3.34)
	その他の皮膚疾患		0	0	0	0	(4.5) 2	(0.8) 1	0	(0.6) 1	(1.5) 2	0	6	(0.66)	(0.47)
	処 置 完 了 者		(27.3) 54	(14.3) 6	(44.7) 21	(31.9) 15	(31.8) 14	(30.2) 39	(17.9) 10	(25.6) 42	(37.9) 50	(46.2) 24	275	(28.18)	(27.76)
	未 処 置 歯 の あ る 者		(43.9) 87	(23.8) 10	(14.9) 7	(44.7) 21	(36.4) 16	(23.3) 30	(8.9) 5	(26.2) 43	(16.7) 22	(32.7) 17	258	(26.43)	(28.14)
	歯 列 ・ 咬 合		(28.3) 56	(14.3) 6	(8.5) 4	(6.4) 3	(18.2) 8	(2.3) 3	(1.8) 1	(2.4) 4	(2.3) 3	(9.6) 5	93	(9.53)	(4.33)
	顎 関 節		(0.5) 1	0	(2.1) 1	0	0	0	0	0	0	0	2	(0.20)	(0.11)
	歯 垢 の 状 態		(7.1) 14	0	(4.3) 2	0	(6.8) 3	(1.6) 2	0	(2.4) 4	(0.8) 1	0	26	(2.66)	(4.12)
	歯 肉 の 状 態		(10.1) 20	0	(2.1) 1	0	(11.4) 5	(6.2) 8	(17.9) 10	0	(2.3) 3	(9.6) 5	52	(5.33)	(2.56)
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常		(27.8) 55	(19.0) 8	(10.6) 5	(21.3) 10	(9.1) 4	(12.4) 16	(3.6) 2	(7.3) 12	(11.4) 15	(5.8) 3	130	(13.32)	(6.55)
結 核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
心 臓 の 疾 患 ・ 異 常		(4.0) 8	(2.4) 1	0	(6.4) 3	0	(2.3) 3	(1.8) 1	(1.2) 2	(2.3) 3	(3.8) 2	23	(2.52)	(0.75)	
心 電 図 異 常		(0.5) 1	0	0	(2.1) 1	0	(0.8) 1	0	0	0	(1.9) 1	4	(0.44)	(2.89)	
尿 蛋 白 検 出		(0.5) 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	(0.11)	(0.51)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

①小学校 (No. 2)

	男 子											計	平 成 26年 度 市 平均	平 成 25年 度 全 平 均	成 度 国 均
	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小					
尿 糖 検 出	(0.5) 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1.9) 1	2	(0.22)	(0.05)	
寄 生 虫 保 有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.19)	
そ の 他 疾 病 ・ 異 常	(2.0) 4	(7.1) 3	0	(4.3) 2	0	(1.5) 2	(1.8) 1	(6.7) 11	(7.6) 10	(3.8) 2	35	(3.83)	(5.02)		
ぜ ん 息	(0.5) 1	0	0	0	0	(0.8) 1	0	(1.2) 2	0	0	4	(0.44)	(0.16)		
腎 臓 疾 患	(1.5) 3	(2.4) 1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	(0.44)	(0.48)		
言 語 障 害	(1.5) 3	(2.4) 1	0	0	(4.5) 2	0	0	(2.4) 4	(3.0) 4	(3.8) 2	16	(1.75)	(2.97)		
そ の 他 の 疾 患 常 規	(1.5) 3	(2.4) 1	0	0	(4.5) 2	0	0	(2.4) 4	(3.0) 4	(3.8) 2	16	(1.75)	(2.97)		
結 核 検 査 精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	0	(0.8) 1	0	(0.6) 1	0	0	2	(0.22)			
委 員 会 で の 検 討 を 必 要 と す る 者	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	(0.22)			
精 密 検 査 の 者	0	0	0	0	0	0	0	(0.6) 1	0	0	1	(0.11)	(0.10)		



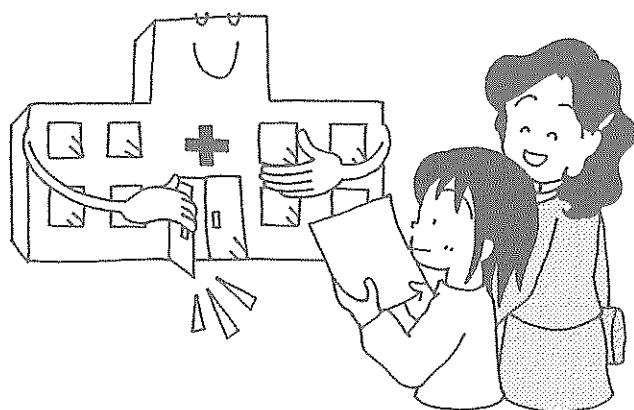
①小学校 (No. 3)

		女 子										計	平 成 26年度 市 平均	平 成 25年度 全国平均	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
疾 病	検 査 人 員	174	60	42	42	41	119	67	182	143	59	929			
	栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.21)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	0	(1.7)	0	0	(0.7)	0	3	(0.32)		
	脊 柱・胸 部 異 常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.17)	
	裸 眼 視 力 1.0 未 満	(36.2) 63	(31.7) 19	(33.3) 14	(38.1) 16	(34.1) 14	(30.3) 36	(39.4) 26	(39.0) 71	(21.7) 31	(23.7) 14	304	(32.72)	(33.84)	
	難 聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.63)	
	眼 の 疾 病 ・ 異 常	(2.3) 4	(3.3) 2	(7.1) 3		(4.9) 2	(2.5) 3	(7.5) 5	(2.7) 5	(1.4) 2	(5.1) 3	29	(3.12)	(4.88)	
異 常	耳 鼻 咽 頭	耳 疾 病	(6.3) 11	(8.3) 5	(4.8) 2	(4.8) 2	(7.3) 3	(3.4) 4	(4.5) 3	(2.7) 5	(3.5) 5	(6.8) 4	44	(4.74)	(5.21)
		鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(6.9) 12	(6.7) 4	(11.9) 5	(11.9) 5	(9.8) 4	(6.7) 8	(10.4) 7	(2.7) 5	(5.6) 8	(6.8) 4	62	(6.67)	(9.14)
		口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常		(11.7) 0									7	(0.75)	(1.18)
常 者	皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(0.6) 1	(11.7) 7		(9.5) 4	(2.4) 1	(0.8) 1	(3.0) 2		(1.4) 2	(1.7) 1	19	(2.05)	(2.77)
		そ の 他 の 皮 膚 疾 患		0	0	0	(4.9) 2	(0.8) 1		(0.5) 1	(1.4) 2		6	(0.65)	(0.41)
数	歯 ・ 口 腔	処 置 完 了 者	(32.8) 57	(16.7) 10	(17.1) 7	(23.8) 10	(9.8) 4	(33.6) 39	(10.4) 7	(29.8) 54	(35.7) 51	(33.9) 20	259	(26.46)	(26.57)
		未 処 置 歯 の あ る 者	(41.4) 72	(25.0) 15	(22.0) 9	(38.1) 16	(41.5) 17	(25.9) 30	(4.5) 3	(19.9) 36	(15.4) 22	(18.6) 11	231	(23.60)	(25.73)
		歯 列 ・ 咬 合	(25.3) 44	(18.3) 11	(17.1) 7	(2.4) 1	(24.4) 10	(5.2) 6		(3.3) 6	(6.3) 9	(3.4) 2	96	(9.81)	(4.89)
		顎 関 節	(2.9) 5		0	0	0	0	0	0	0	0	5	(0.51)	(0.11)
		歯 垢 の 状 態	(2.9) 5		(4.9) 2	(2.4) 1	(7.3) 3	0	0	0	0	0	11	(1.12)	(3.01)
		歯 肉 の 状 態	(6.3) 11		0	0	(9.8) 4	(1.7) 2	(6.0) 4			(1.7) 1	22	(2.25)	(1.99)
		そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	(23.6) 41	(26.7) 16	(19.5) 8	(42.9) 18	(9.8) 4	(8.6) 10	(3.0) 2	(9.9) 18	(9.1) 13	(11.9) 7	137	(13.99)	(6.47)
人	結 核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
	心 臓 の 疾 患 ・ 異 常	(1.7) 3	(3.3) 2		(2.4) 1		(3.4) 4	(1.5) 1		(2.1) 3	(3.4) 2	16	(1.72)	(0.73)	
	心 電 図 異 常	(0.6) 1	(1.7) 1		(2.4) 1		(1.7) 2				(1.7) 1	6	(0.65)	(2.33)	
	尿 蛋 白 検 出	(1.1) 2		0	0	0	0	0	0	0	0	2	(0.22)	(0.98)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、要注意乳歯、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

①小学校 (No. 4)

	女子											計	平成26年度 市平均	平成25年度 全国平均
	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.07)
寄生虫保有	0	0	0	0	(2.4) 1	0	0	0	0	0	0	1	(3.33)	(0.12)
その他疾病・異常	ぜん息	(0.6) 1	(3.3) 2	0	(4.8) 2	0	(2.5) 3	(1.5) 1	(3.3) 6	(3.5) 5	(6.8) 4	24	(2.58)	(3.24)
	腎臓疾患	(1.1) 2	0	0	0	(2.4) 1	(1.7) 2	0	(0.5) 1	0	0	6	(0.65)	(0.18)
	言語障害	(1.1) 2	0	0	0	0	0	0	(0.5) 1	0	(1.7) 1	4	(0.43)	(0.25)
	その他の疾患異常	(2.9) 5	(1.7) 1	0	0	0	0	0	(2.2) 4	(0.7) 1	(1.7) 1	12	(1.29)	(2.10)
結核検診	委員会での検討を必要とする者	0	0	0	0	(2.4) 1	(0.8) 1	0	(3.3) 6	0	0	8	(0.86)	
	精密検査の対象者	0	0	0	0	(2.4) 1	0	0	(3.3) 6	0	0	7	(0.75)	(0.11)



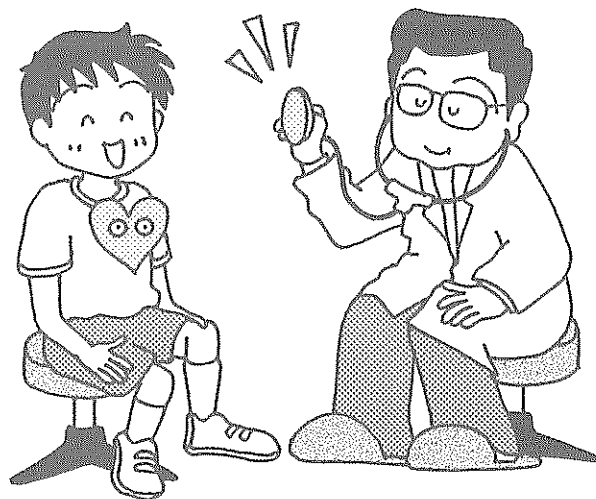
②中学校 (No. 1)

		男 子						平 26 市	年 平	成 度 均	平 25 年 全 平	成 度 国 均
		日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	計						
疾 病	検 査 人 員	188	107	96	119	510						
	栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	(0.00)		(1.18)		
肥 満 傾 向		0	0	0	0	0	(0.00)					
病	脊 柱 ・ 胸 部 異 常	0	(1.9) 2	0	(0.8) 1	3	(0.59)		(0.60)			
	裸 眼 視 力 1.0 未 満	(49.5) 93	(42.1) 45	(56.3) 54	(52.1) 62	254	(49.80)		(47.56)			
・	難 聴	(0.5) 1	0	0	0	1	(0.20)		(0.29)			
	眼 の 疾 病 ・ 異 常	(3.2) 6	(2.8) 3	(1.0) 1	(0.8) 1	11	(2.16)		(5.10)			
異	耳 鼻 咽 頭	耳 疾 病	(3.7) 7	(3.7) 4	(3.1) 3	(6.7) 8	22	(4.31)		(4.61)		
		鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(2.1) 4	(4.7) 5	(3.1) 3	(13.4) 16	28	(5.49)		(12.90)		
		口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	(0.9) 0	(0.9) 1	(0.8) 0	(0.8) 1	2	(0.39)		(0.74)		
常	皮 膚	アトピー性皮膚炎	(6.4) 12	(5.6) 6	(9.4) 9	(5.0) 6	33	(6.47)		(2.70)		
		その他の皮膚疾患	0	0	0	0	0	(0.00)		(0.18)		
者 数	歯 ・ 口 腔	処 置 完 了 者	(11.8) 22	(14.3) 15	(36.6) 34	(33.6) 40	111	(21.47)		(23.61)		
		未 処 置 歯 の 有 る 者	(27.4) 51	(8.6) 9	(37.6) 35	(16.8) 20	115	(22.24)		(19.49)		
		歯 列 ・ 咬 合	(53.2) 99	(1.0) 1	(1.1) 1	(3.4) 4	105	(20.31)		(4.72)		
		顎 関 節	(2.2) 4	0	0	0	4	(0.77)		(0.24)		
		歯 垢 の 状 態	(42.5) 79	(2.9) 3	(17.2) 16	(14.3) 17	115	(22.24)		(6.05)		
		歯 肉 の 状 態	(40.3) 75	(2.9) 3	(7.5) 7	(11.8) 14	99	(19.15)		(5.56)		
		その他の疾病・異常	(21.0) 39	(6.7) 7	(8.6) 8	(2.5) 3	57	(11.03)		(3.99)		
人	結 核	0	0	0	0	0	(0.00)		(0.00)			
	心 臓 の 疾 患 ・ 異 常	(4.3) 8	(1.9) 2	(2.1) 2	0	12	(2.35)		(0.85)			
	心 電 図 異 常	0	0	0	0	0	(0.00)		(3.68)			
	尿 蛋 白 検 出	(5.3) 10	(2.8) 3	(1.0) 1	0	14	(2.75)		(2.75)			

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

②中学校 (No. 2)

		男 子					平 26 市 年 平 成 度 均	平 25 年 全 平 成 度 均
		日 新 中	平 田 中	南 濃 中	城 南 中	計		
尿	糖 検 出	(0.5) 1	0	0	0	1	(0.20)	(0.12)
そ の 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	(3.7) 7	(9.3) 10	(4.2) 4	0	21	(4.12)	(4.00)
	腎 臓 疾 患	(0.5) 1	0	(1.0) 1	(0.8) 1	3	(0.59)	(0.22)
	言 語 障 害	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.10)
	そ の 他 の 疾 患 常 異	(1.6) 3	0	(1.0) 1	(1.7) 2	6	(1.18)	(2.61)
結 核 検 診	委 員 会 で の 検 討 を 必 要 と す る 者	(0.5) 1	0	0	0	1	(0.20)	/
	精 密 検 査 の 対 象 者	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)



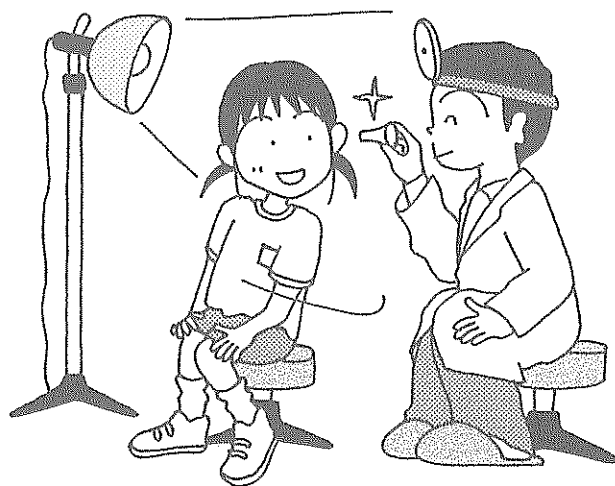
②中学校 (No. 3)

		女子							
		日新中	平田中	南濃中	城南中	計	平26市 年平均	成25年 度平均	
疾 病 異 常 者 数 人	検査人員	171	107	94	118	490			
	栄養	栄養不良	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.80)
		肥満傾向	0	0	0	0	0	(0.00)	
		脊柱・胸部異常	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.08)
		裸眼視力1.0未満	(59.1) 101	(57.0) 61	(60.6) 57	(61.0) 72	291	(59.39)	(58.26)
		難聴	0	(0.9) 1	0	(0.8) 1	2	(0.41)	(0.35)
		眼の疾病・異常	(5.8) 10	(6.5) 7	(4.3) 4	(5.1) 6	27	(5.51)	(4.41)
	耳鼻咽喉頭	耳疾病	(2.3) 4	(1.9) 2	0	(1.7) 2	8	(1.63)	(3.14)
		鼻・副鼻腔疾患	(8.2) 14	(7.5) 8	(6.4) 6	(3.4) 4	32	(6.53)	(9.23)
		口腔咽喉頭疾患・異常	0	(2.8) 3	0	0	3	(0.61)	(0.60)
	皮膚	アトピー性皮膚炎	(5.3) 9	(7.5) 8	(8.5) 8	(3.4) 4	29	(5.92)	(2.19)
		その他の皮膚疾患	0	(2.8) 3	0	0	3	(0.61)	(1.23)
	歯・口腔	処置完了者	(10.8) 18	(22.9) 24	(37.4) 34	(39.0) 46	122	(24.02)	(26.30)
		未処置歯のある者	(28.1) 47	(5.7) 6	(38.5) 35	(16.9) 20	108	(21.26)	(19.84)
歯列・咬合		(51.5) 86	(1.9) 2	0	(7.6) 9	97	(19.09)	(5.36)	
顎関節		(7.2) 12	0	0	(1.7) 2	14	(2.76)	(0.39)	
歯垢の状態		(26.9) 45	0	(16.5) 15	(6.8) 8	68	(13.39)	(4.06)	
歯肉の状態		(25.1) 42	0	(6.6) 6	(4.2) 5	53	(10.43)	(3.60)	
その他の疾病・異常		(19.3) 33	(1.9) 2	(10.6) 10	(7.6) 9	54	(10.63)	(3.03)	
結核	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)		
	心臓の疾患・異常	(2.9) 5	(4.7) 5	(2.1) 2	0	12	(2.45)	(0.75)	
	心電図異常	0	0	0	0	0	(0.00)	(3.19)	
	尿蛋白検出	(2.3) 4	(0.9) 1	0	(0.8) 1	6	(1.22)	(2.13)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には、口角炎、口唇炎、唇裂、口蓋裂が含まれる。

②中学校 (No. 4)

		女子					平成26年度平均	平成25年度全平均	平成25年度全国平均
		日新中	平田中	南濃中	城南中	計			
尿糖検出		0	0	0	0	0	(0.00)	(0.19)	
その他疾病・異常	ぜん息	(1.8) 3	(4.7) 5	(2.1) 2	0	10	(2.04)	(2.51)	
	腎臓疾患	(1.2) 2	0	(1.1) 1	0	3	(0.61)	(0.24)	
	言語障害	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)	
	その他の疾患異常	(1.8) 3	0	0	0	3	(0.61)	(2.38)	
結核検査	委員会での検討を必要とする者	(0.6) 1	0	0	0	1	(0.20)		
精密検査対象		0	0	0	0	0	(0.00)	(0.07)	

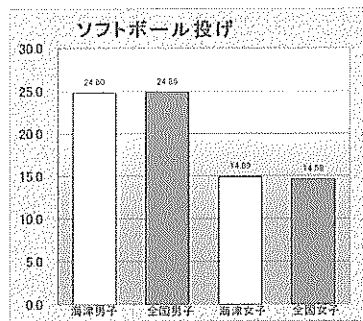
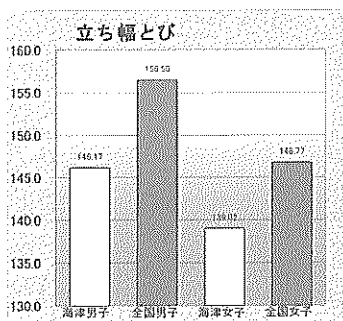
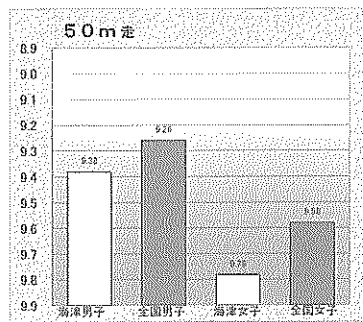
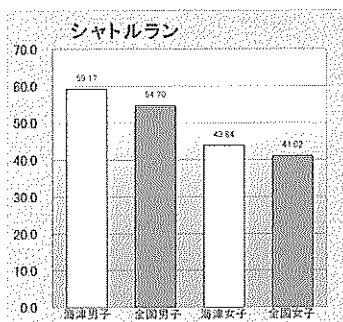
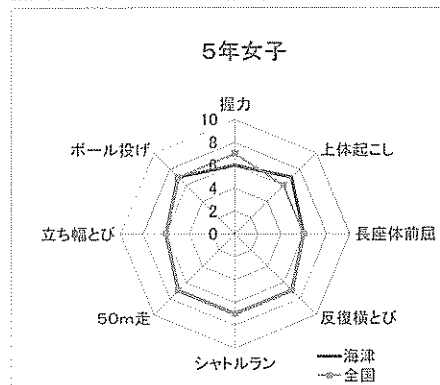
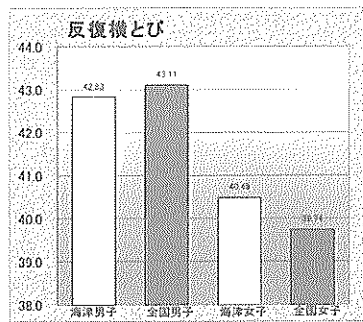
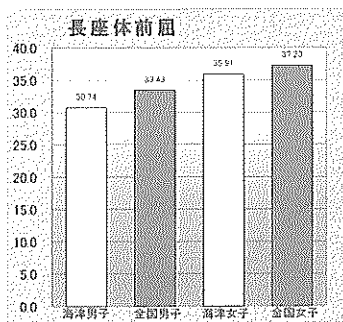
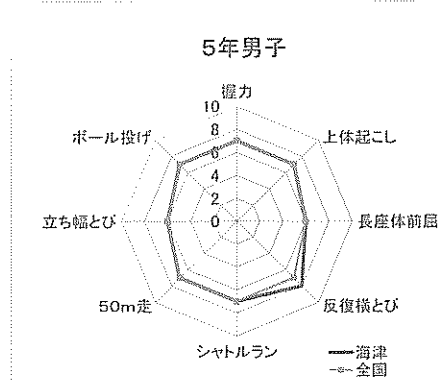
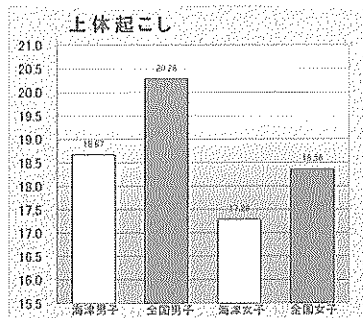
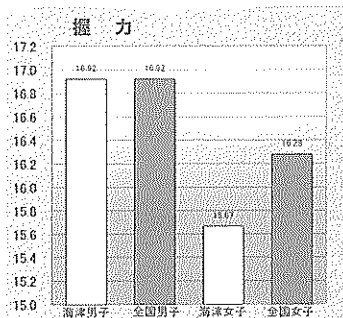


Ⅲ. 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果

各種目別平均・全国との比較

平成26年度 5	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
テスト項目	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	16.92	6	16.92	6	15.67	6	16.28	7
上体起こし (cm)	18.67	7	20.28	8	17.29	7	18.36	8
長座体前屈 (cm)	30.74	6	33.43	6	35.91	6	37.23	7
反復横とび (回)	42.83	8	43.11	8	40.49	8	39.74	7
シャトルラン (回)	59.17	8	54.70	7	43.84	7	41.02	7
50m 走 (秒)	9.38	7	9.26	7	9.78	6	9.58	7
立ち幅とび (cm)	146.17	6	156.50	7	139.02	6	146.77	6
ボール投げ (m)	24.80	7	24.86	7	14.89	7	14.58	7



〈結果〉

- ・全国平均を下回る種目が昨年度よりも多い。6年生の長座体前屈、5年生のシャトルラン、5年生女子の反復横跳びが全国平均を上回っている。
- ・5、6年生共に立ち幅跳びの数値は、全国平均を大きく下回っている。
- ・5年生は、昨年度の市の平均よりも記録がよい種目が多い。6年生は、昨年度の市の平均よりも記録が下回っている種目が多い。

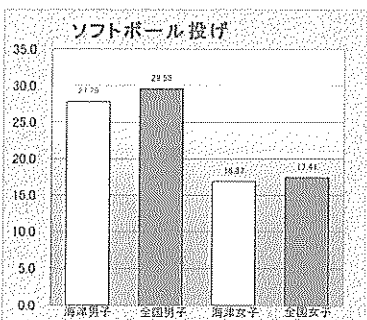
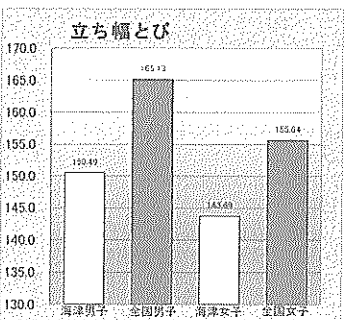
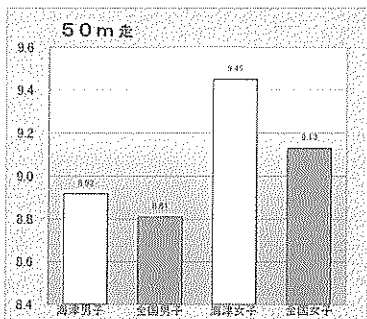
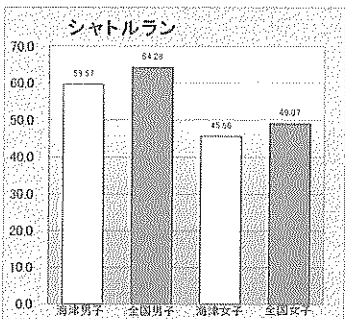
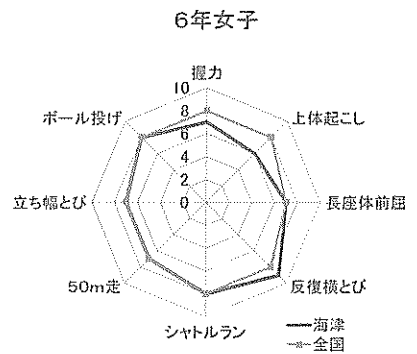
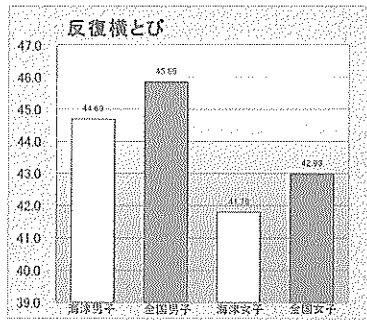
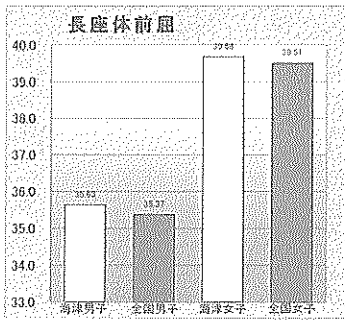
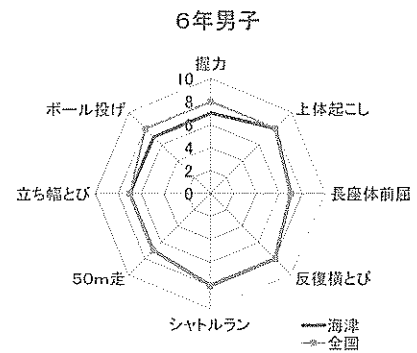
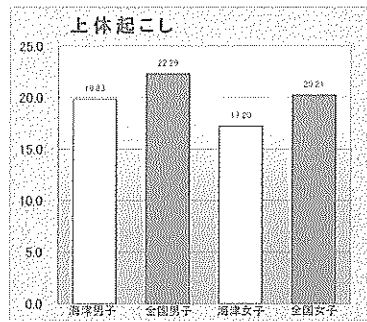
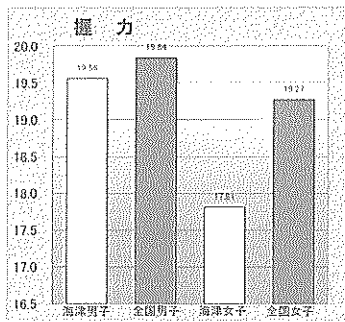
〈考察〉

* 前年度と比べ全国平均を下回る種目が多くなったことから、基礎体力の低下が著しいと思われる。教科体育の充実はもちろんのこと、日常生活の中での体力向上の場の工夫を図りたい。(休み時間の外遊び・学校独自で運動に親しむ機会を設けるなど)更に、低学年のうちから様々な運動に親しむ機会を多くしていくことが必要だと考える。また、保護者への啓発も図りたい。

* 学校ごとの実態を分析し、特に課題となる運動技能を高めるための取り組みを意図的に仕組むことが必要と考える。

各種目別平均・全国との比較

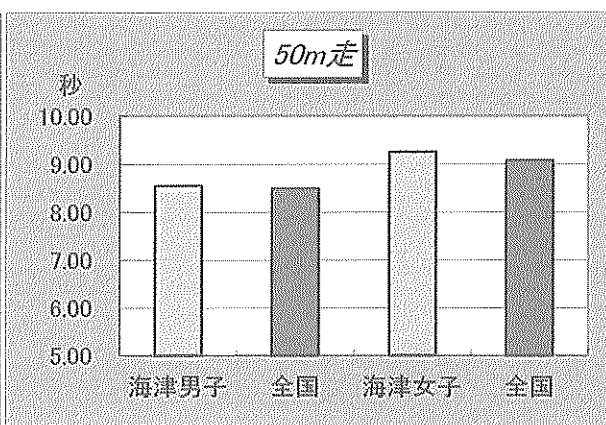
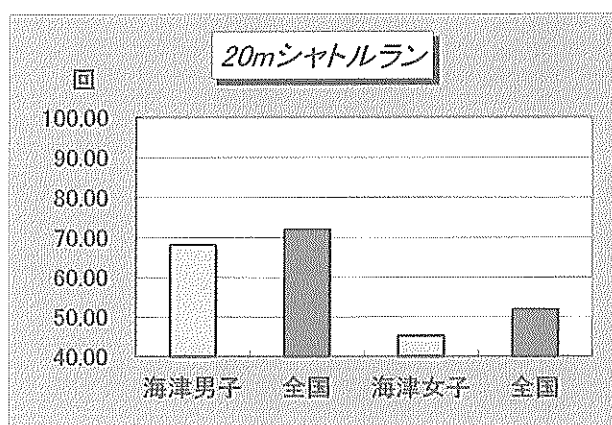
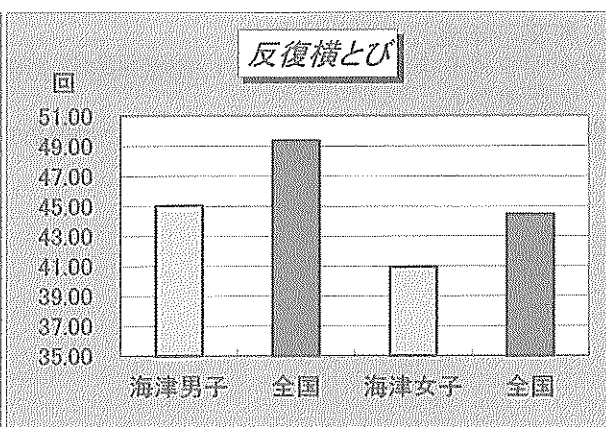
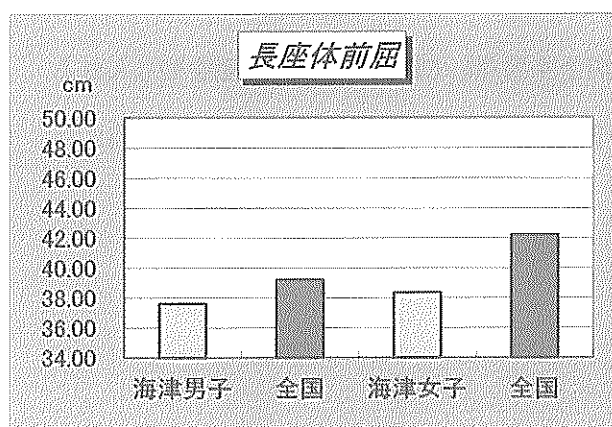
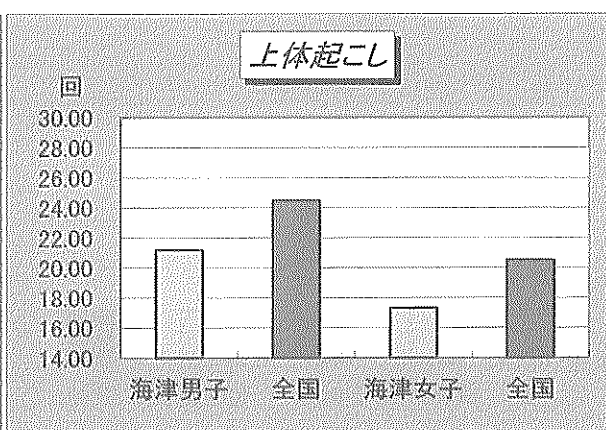
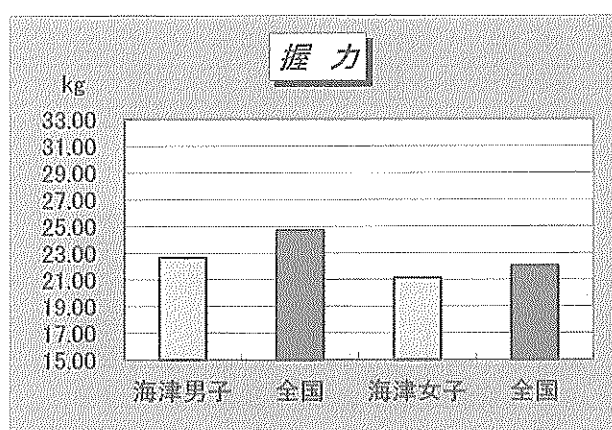
平成26年度 6	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
テスト項目	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	19.56	7	19.84	7	17.81	7	19.27	8
上体起こし (cm)	19.83	7	22.29	8	17.20	7	20.21	9
長座体前屈 (cm)	35.63	7	35.37	7	39.68	7	39.51	7
反復横とび (回)	44.69	8	45.86	8	41.78	8	42.98	8
シャトルラン (回)	59.57	8	64.28	8	45.56	8	49.07	8
50m走 (秒)	8.92	7	8.81	8	9.45	7	9.13	8
立ち幅とび (cm)	150.49	6	165.13	7	143.69	6	155.64	7
ボール投げ (m)	27.79	7	29.58	7	16.87	7	17.41	8



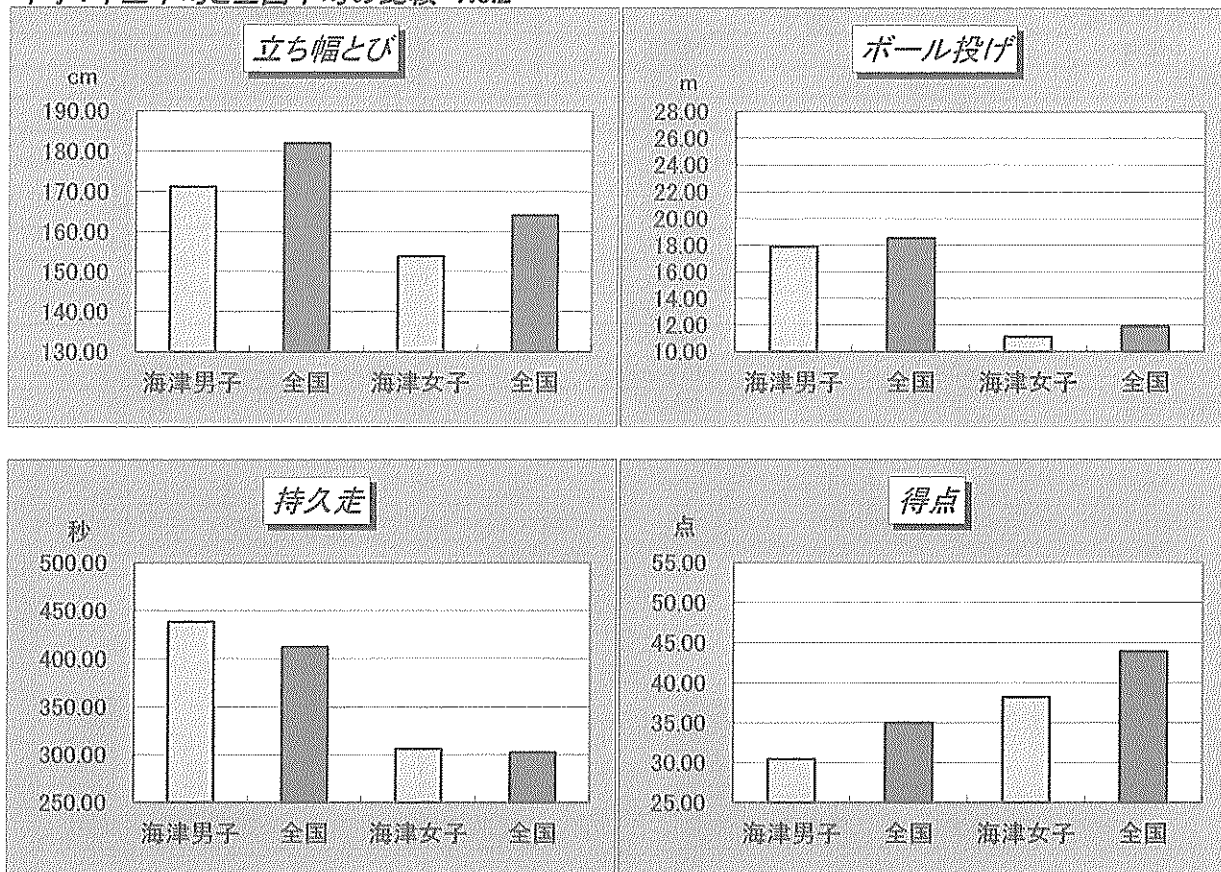
(2) 中学校運動能力テストの結果

中学1年生平均と全国平均の比較 No.1

平成26年度 1年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	22.66	24.71	21.13	22.06
上体起こし	21.18	24.48	17.31	20.51
長座体前屈	37.61	39.23	38.34	42.23
反復横とび	45.05	49.38	40.95	44.45
20mシャトルラン	68.21	71.98	45.22	51.94
50m走	8.56	8.49	9.26	9.08
立ち幅とび	171.24	181.99	153.95	164.25
ボール投げ	17.88	18.55	11.11	11.85
持久走	438.27	412.29	306.46	302.23
得点合計	30.46	34.98	38.21	43.88



中学1年生平均と全国平均の比較 No.2

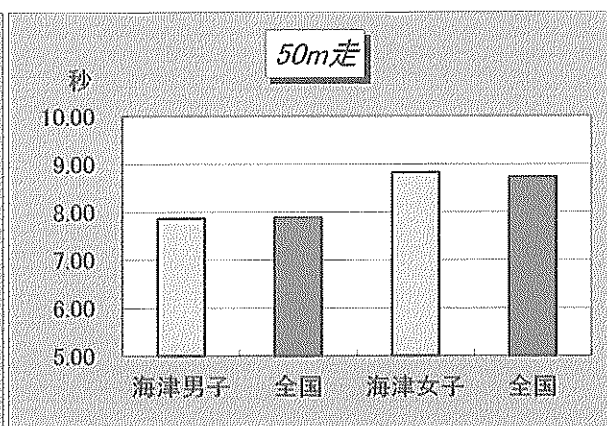
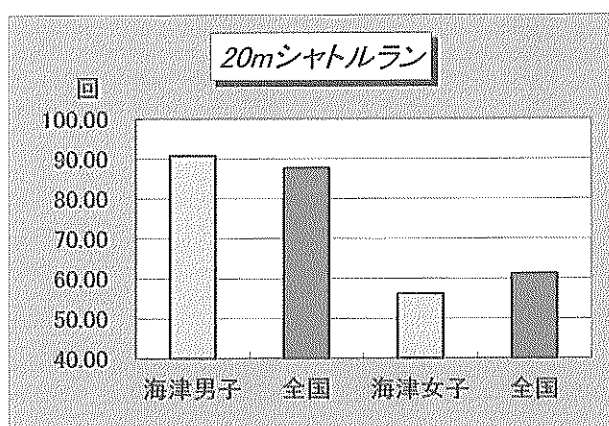
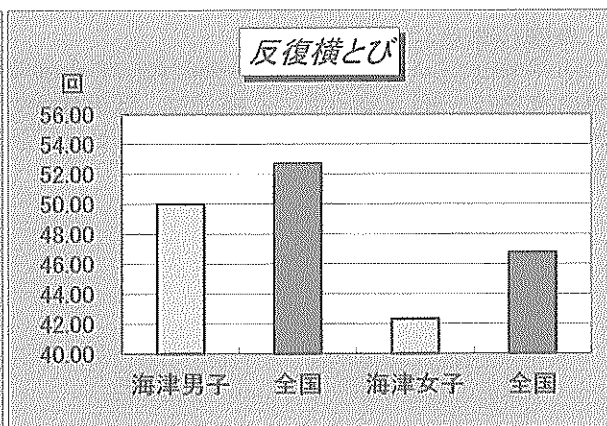
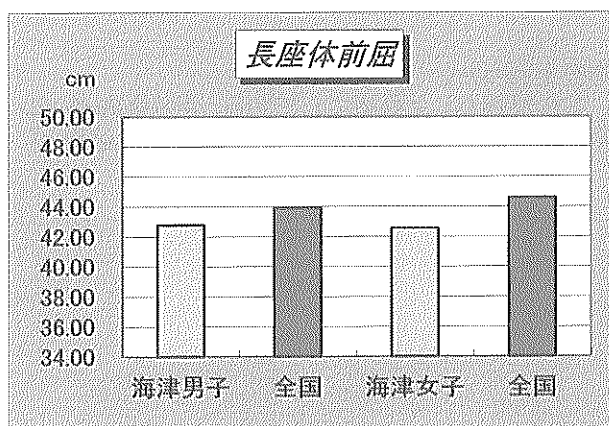
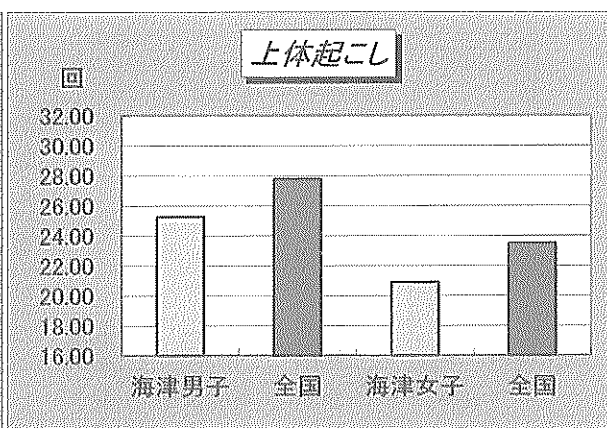
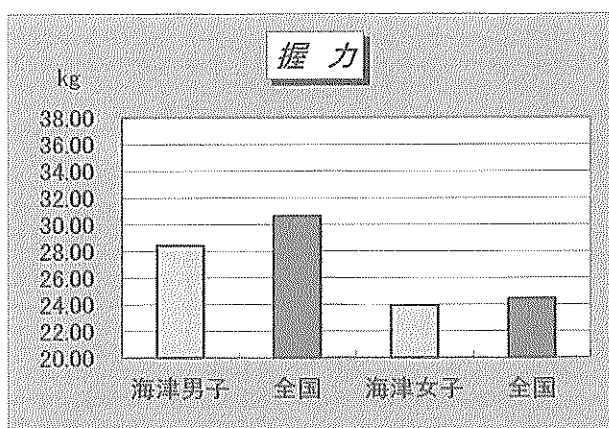


<考察(1年生)>

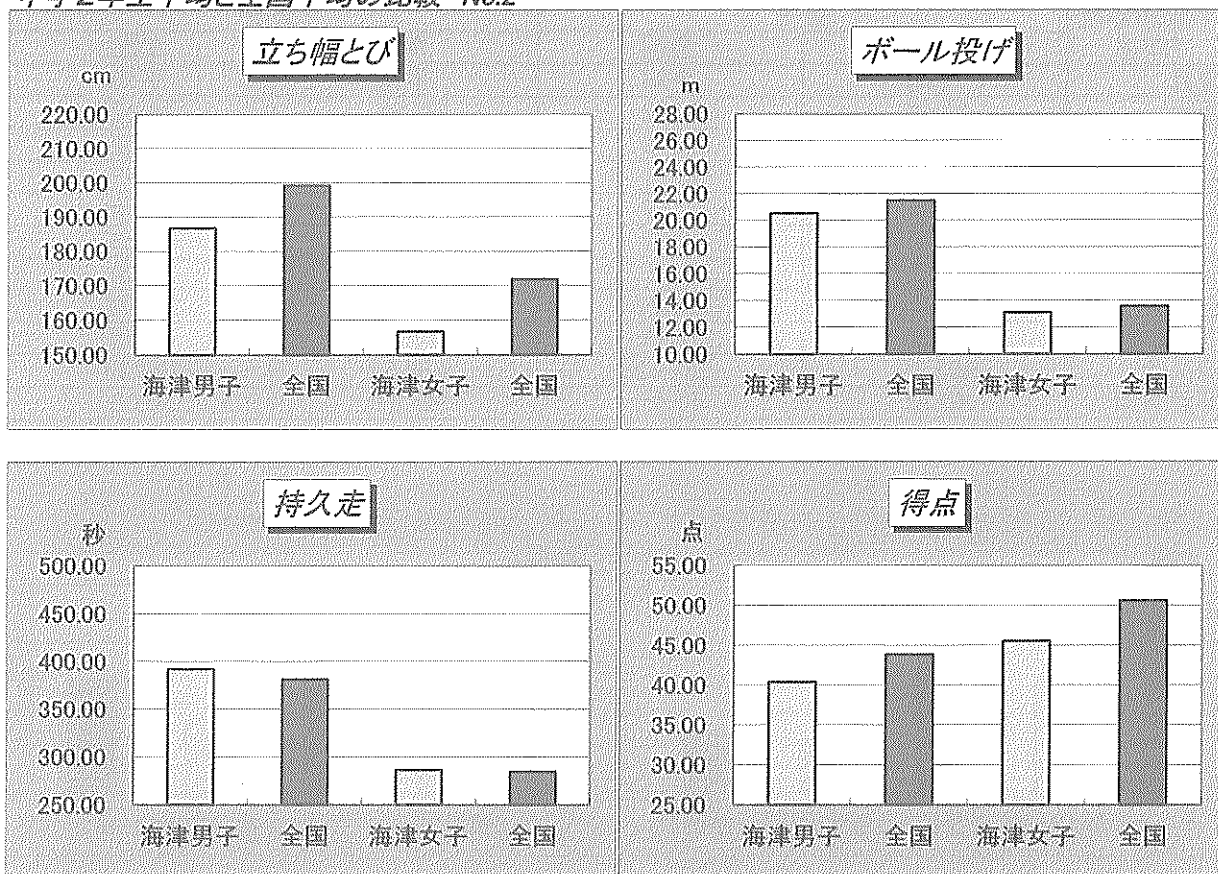
- 全国平均を上回る種目はない。総合的な体力の向上を目指して体幹づくりの運動を取り入れる必要がある。
- 男女共に、全国平均を著しく下回っている種目が多い。全般的な体力の向上が必要である。

中学2年生平均と全国平均の比較 No.1

平成26年度 2年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	28.42	30.62	23.92	24.42
上体起こし	25.28	27.79	20.89	23.52
長座体前屈	42.77	43.91	42.56	44.57
反復横とび	49.98	52.72	42.31	46.76
20mシャトルラン	90.80	87.67	56.20	61.23
50m走	7.87	7.89	8.83	8.73
立ち幅とび	186.71	199.27	156.71	171.74
ボール投げ	20.52	21.49	13.08	13.56
持久走	392.20	381.19	286.53	284.33
得点合計	40.38	43.86	45.57	50.58



中学2年生平均と全国平均の比較 No.2



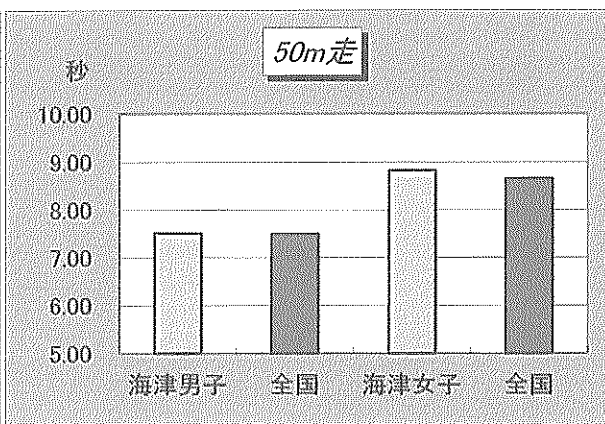
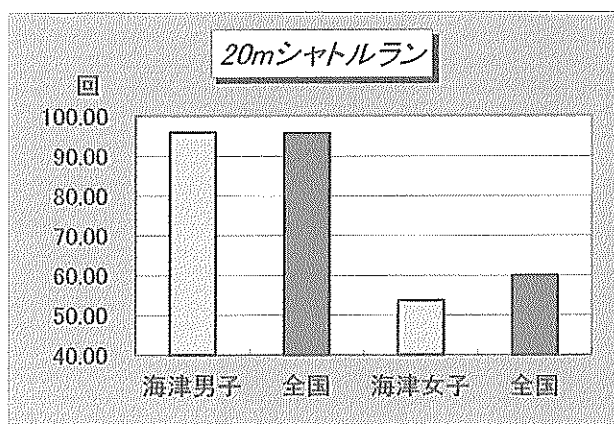
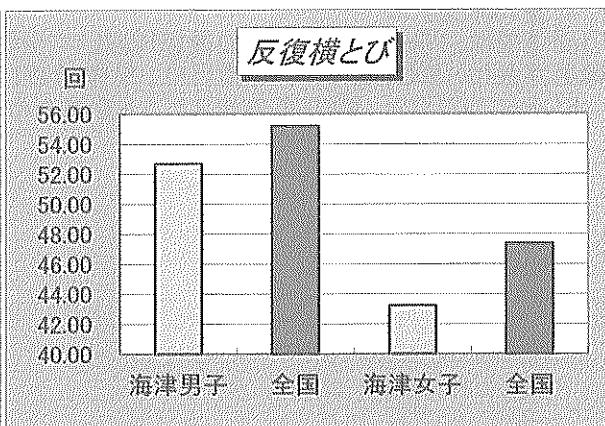
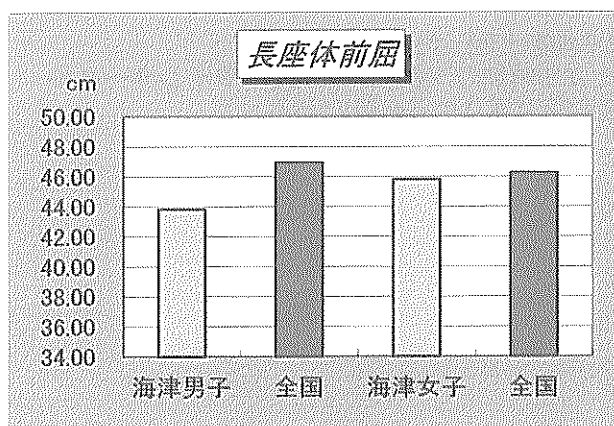
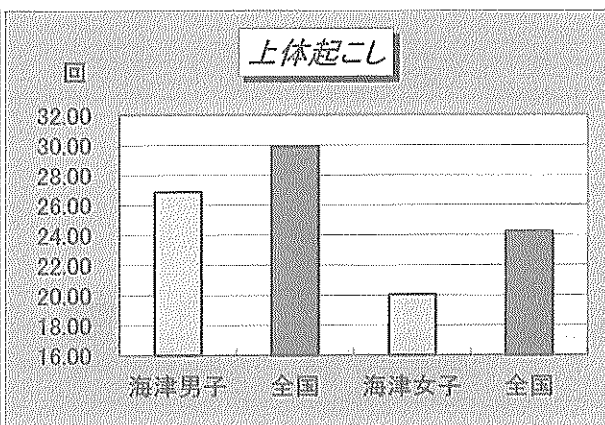
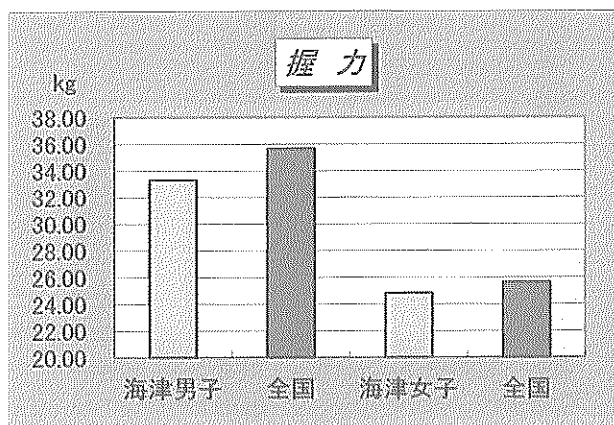
<考察(2年生)>

○男子では、シャトルラン、50m走において全国平均を上回った。

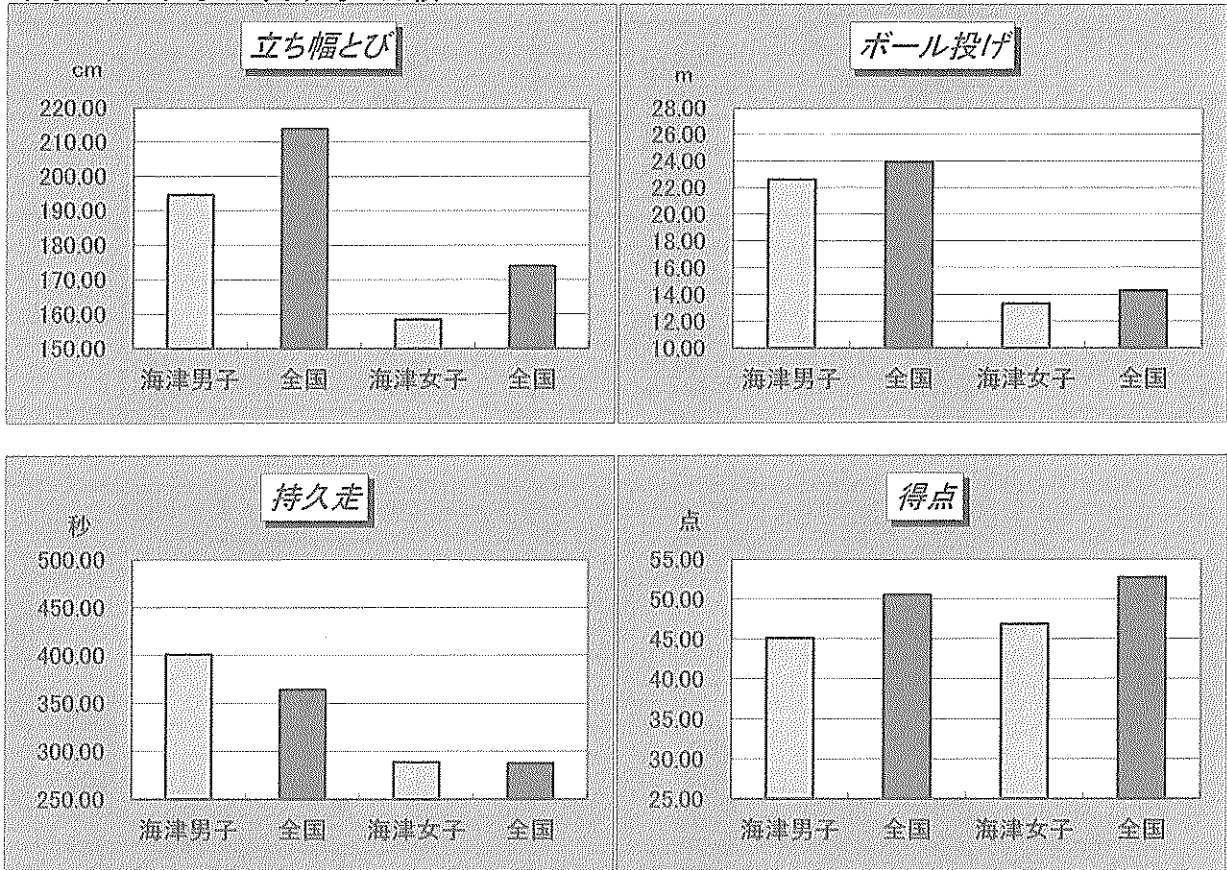
●男女共に、著しく劣っている種目は、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こしである。走り込みやインターバルトレーニングなど、脚の筋力やスピードを高める運動と、腹筋運動などを充実させる必要がある。

中学3年生平均と全国平均の比較 No.1

平成26年度 3年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	33.31	35.66	24.84	25.63
上体起こし	26.86	29.89	20.05	24.23
長座体前屈	43.83	46.95	45.81	46.26
反復横とび	52.72	55.19	43.22	47.36
20mシャトルラン	95.95	95.70	53.77	60.08
50m走	7.52	7.50	8.83	8.66
立ち幅とび	194.54	213.85	158.44	173.90
ボール投げ	22.62	23.93	13.32	14.29
持久走	400.86	364.06	288.62	287.47
得点合計	45.14	50.56	46.83	52.72



中学3年生平均と全国平均の比較 No.2

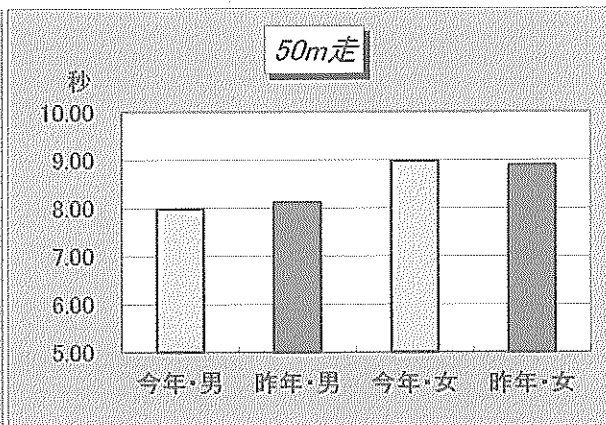
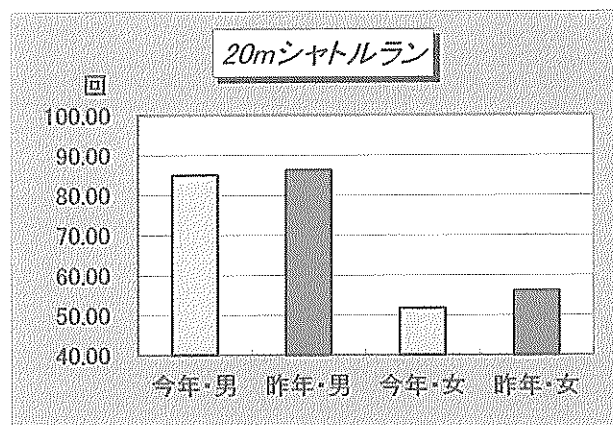
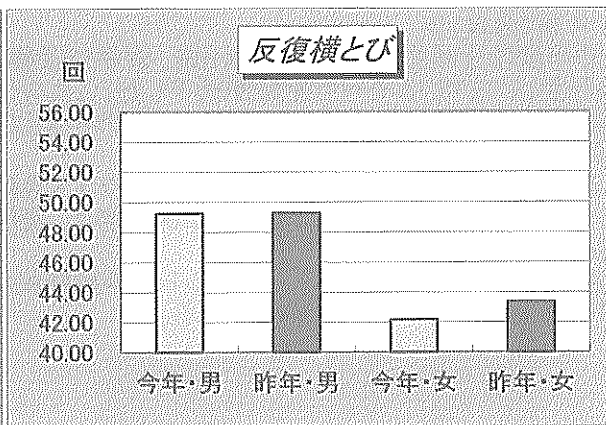
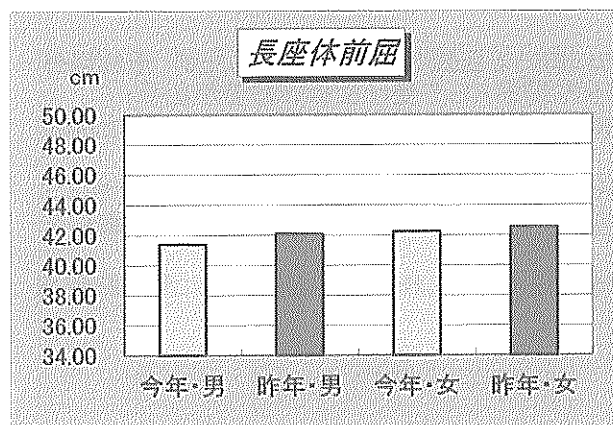
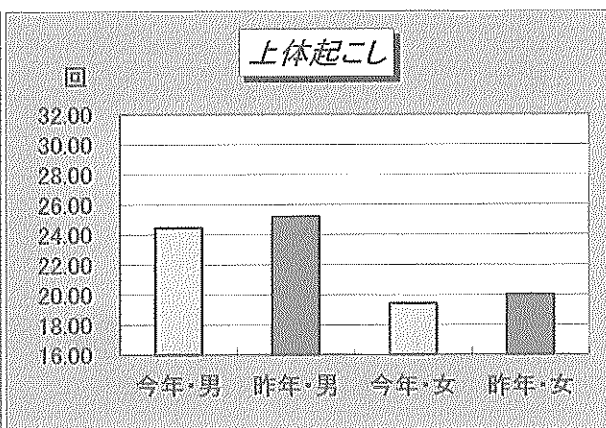
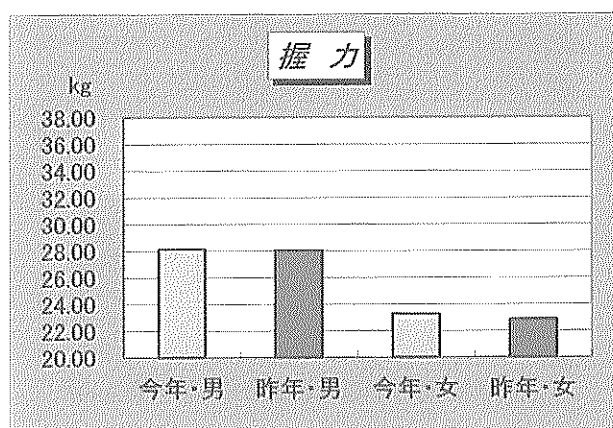


<考察(3年生)>

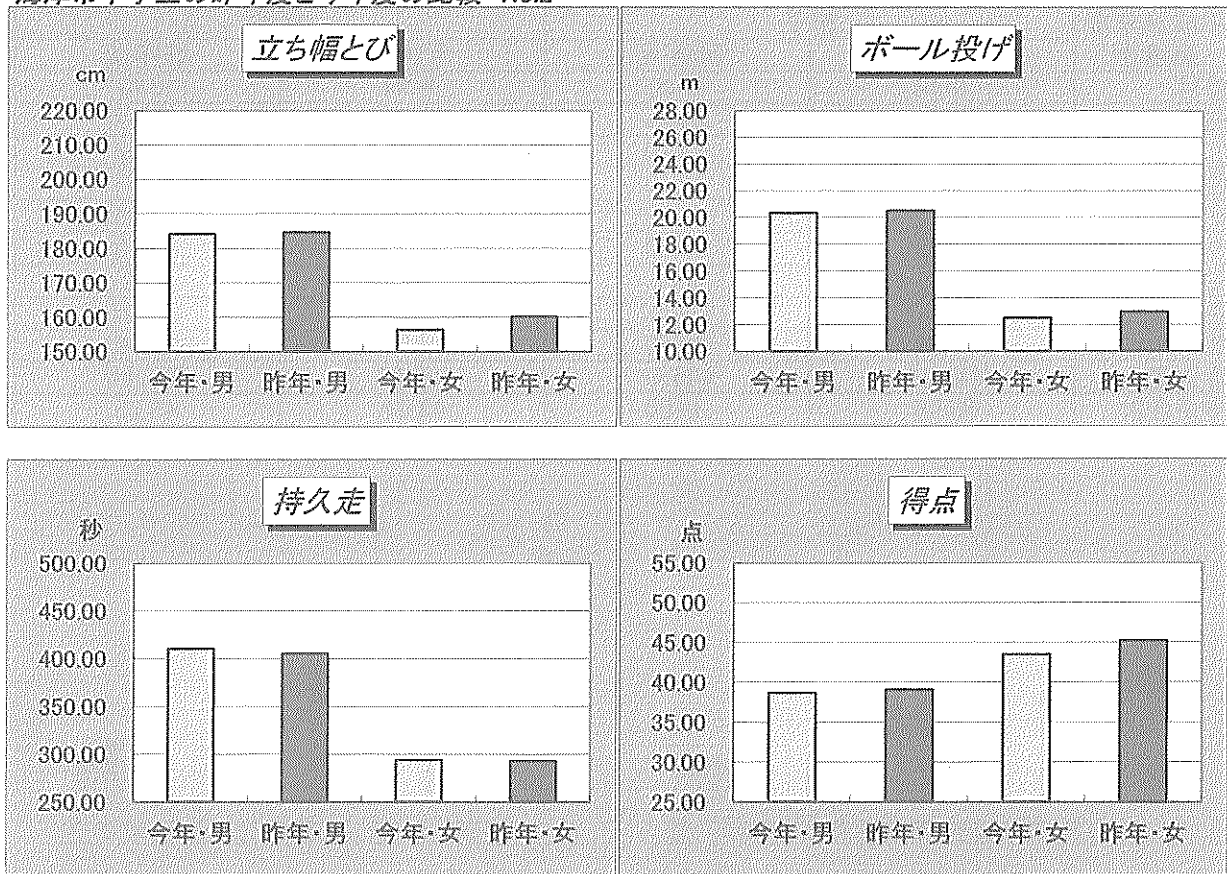
- 男子では、20mシャトルランの種目において全国平均を上回った。
- 男女共に、著しく劣っている種目は、反復横跳びと立ち幅跳びである。走り込みやインターバルトレーニングなど、脚の筋力やスピードを高める運動を充実させる必要がある。

海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.1

平成26年度 海津市	男子		女子	
	今年度 平均	昨年度 平均	今年度 平均	昨年度 平均
種目				
握力	28.13	28.01	23.30	22.87
上体起こし	24.44	25.20	19.42	20.02
長座体前屈	41.40	42.10	42.24	42.55
反復横とび	49.25	49.29	42.16	43.36
20mシャトルラン	84.99	86.28	51.73	56.13
50m走	7.98	8.12	8.97	8.89
立ち幅とび	184.17	184.61	156.37	160.25
ボール投げ	20.34	20.49	12.51	12.96
持久走	410.44	405.48	293.87	292.96
得点合計	38.66	39.05	43.54	45.25



海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.2



<考察(全体)>

昨年度に比べて、男子では50m走、女子では握力において記録の向上が見られたが、それ以外の種目についてはすべて記録が低下した。これを切実な問題として受け止める必要がある。

総合的な体力の向上のためには、体育の授業においてこれまで以上の運動量の確保(実技時間60%以上)に努めなくてはならない。

また、体育の授業だけでなく、部活動やクラブ活動も含め、それらの活動の最初には、柔軟やストレッチ、体づくり等の運動に更なる工夫を加え、適度な負荷のある運動によって体幹づくりに重点を置くことが必要である。

さらに、地域の各種スポーツイベントへの積極的な参加を促し、これまで以上に運動に親しむ習慣づくりを推進していくことも必要である。